

カ. ステージ装飾

サイズ : w5400×h2800mm



記録広報用動画について

事後広報目的及び記録目的の為、会期中の様子を動画に収め、LPサイト中「展示ダイジェスト」内で公開。出展者へのインタビューとブース紹介を4つのゾーンに区切って、見ごたえのある内容の編集を行っている。他にもインタビュー内容を文字テロップでも分かり易く表現したり、ステージの紹介や展示を楽しむ退場者の様子なども織り交ぜ、会期中の成果を表現している。

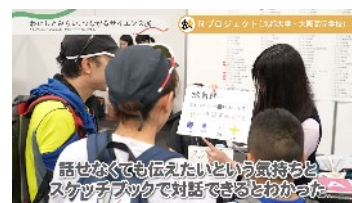
動画タイトル：【大阪・関西万博で未来につながる技術を体験！】

「わたしとみらい、つながるサイエンス展」展示ダイジェスト動画

収納先：YouTube内文部科学省公式チャンネル

<https://www.youtube.com/watch?v=3Hd4cEBRCwk>

放映時間：約17分



		8月14日(木)~8月19日(火)					
全体	8月14日	8月15日	8月16日	8月17日	8月18日	8月19日	
	木	金	土	日	月	火	
9:00	09:30~入館可	09:30~入館可	09:30~入館可	09:30~入館可	09:30~入館可	09:30~入館可	9:00
:30		09:40~ 全体朝礼	09:50~ 全体朝礼	09:50~ 全体朝礼	09:50~ 全体朝礼	09:50~ 全体朝礼	:30
10:00							10:00
:30							:30
11:00							11:00
:30							:30
12:00							12:00
:30							:30
13:00						開催時間	13:00
:30	13:00~14:00 オープニング	開催時間	開催時間	開催時間	開催時間	10:00	:30
14:00		10:00	10:00	10:00	10:00	-	14:00
:30		-	-	-	-	18:00	:30
15:00	開催時間	19:30	19:30	19:30	19:30		15:00
:30	10:00						:30
16:00	-						16:00
:30	19:30						:30
17:00							17:00
:30							:30
18:00						全体MTG	18:00
:30							:30
19:00						撤去作業	19:00
:30							:30
20:00	片付け	片付け	片付け	片付け	片付け	片付け	20:00
:30							:30
21:00	20:30までに完全退館	20:30までに完全退館	20:30までに完全退館	20:30までに完全退館	20:30までに完全退館	20:30までに完全退館	21:00
:30							:30
22:00							22:00
:30							:30
23:00							23:00
:30							:30
24:00							24:00

ア. 概要

“わたし”“みらい”“つながる”“サイエンス”をテーマとした企画展示

つながるバルーン演出。社会問題が解決された「ありがたい未来の姿」を文字で表記したバルーンの展示。

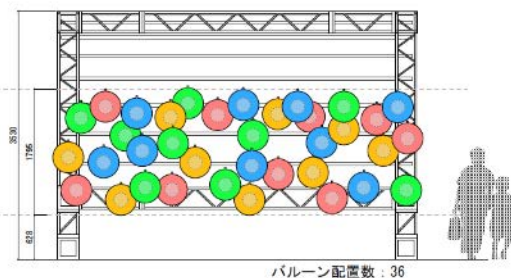
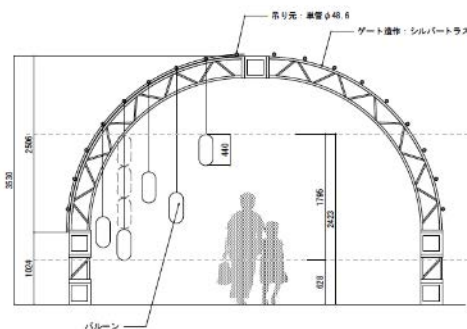
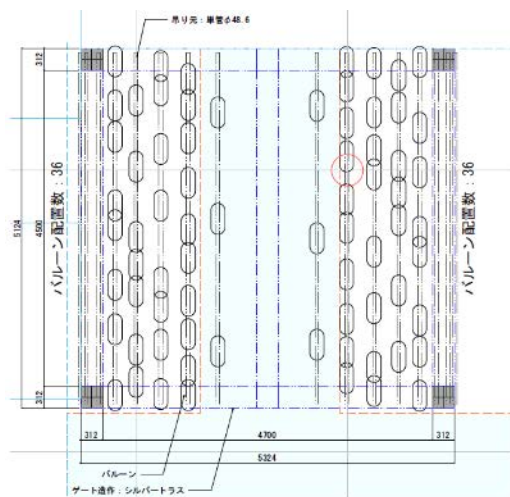
バルーンに記載されたメッセージは、プレイベントの際に来場者に書いていただいたものを利用。

<展示場所>

「エピソード」エリア付近に展示し、イベントの賑わい創出やフォトスポットとして機能させる。

<展示オブジェクト>

自分自身が映り込める反射するバルーン。



つながるバルーン

一緒に撮影したくなる写真映える演出を会場内に展開

イ. メッセージ一覧

■青バルーン

■緑バルーン

■黄バルーン

■赤バルーン

番号	メッセージ	番号	メッセージ	番号	メッセージ	番号	メッセージ
1	いくつになっても 明日が楽しい社会、生活	1	人間と動物が対話できて、 争いのない平和な未来	1	きれいな公園で遊びたい	1	犬としゃべりたい
2	かがくしゃになって みんなをラクにしたい	2	きょうりゅうとあそびたい	2	ゲノムと側弯症がよくなる未来へ！	2	人間も動物も植物も、AIも！ 共存するみらい♡
3	衣食住がすべて循環型になり、 地球に負担をかけない未来	3	体調に合わせて、 献立を考えてくれる 冷蔵庫が欲しい！	3	ロボットがいるみらい	3	すべての生物が 豊かな環境で共生している！
4	水素をたくさんつかう。	4	みんなで1つのすてきな音楽をかなでて その力で地球の熱をおだし、 地球温だん化をとめる	4	年をとることが喜べる社会を！ 日本だからこそ創れるんじゃない？！	4	空を飛んで移動できる街
5	これまでの日本文化のよさと これからの科学が隔合する 大調和な世界♡	5	やっぱりきれいな水がいい 信太さん頑張ってくれて ありがとうございます	5	体が不調な時、 原因や治療法が一瞬でみえる	5	おいしい水をいつまでも
6	電気に頼らなくても生活できる世界	6	CO2を減らす 増やさない かんきょうにやさしい未来	6	学校やおでかけにいくとき、 らくにそうじゅうしていけるロボットの、 のりものあるみらいがいいな	6	空飛ぶ車が見たい
7	世界中でキレイな空 大気汚染がなくなるミライ	7	不老不死になれる未来	7	どんな病気も治るみらい	7	気候変動の少ない 快適な未来がいいな
8	全ての子どもに 楽しく学べる場（がっこう）がある 安心して生きて居られる場がある	8	時間をかけずに移動したい！！	8	世界中の人と 話せるようになりたい！	8	まぐるがもつとたべたいから 生さんりょうを上げてほしい
9	AIやテクノロジーをいかして、 世界に地球に宇宙に暮す 皆がHappyである未来	9	月に行けるみらい	9	自由に誰もが 宇宙旅行が出来るように！	9	科学技術、AIの力で、 皆が健康で、楽しく生活できるみらい
10	地方にも沢山の人や物が集まる未来！	10	同時に2ヶ国に住める	10	一人一人が健康で、 やりたいことができる未来！	10	うちゅうりょう
11	山や海の自然が美しいみらい	11	エンジンや電気をつかわない そらをとぶくま。 ゴミをすてないせかい。	11	廃棄するから循環するものに！ 社会性を豊かに！	11	きょうりゅうといっしょにあそびたい
12	自動運転 空とぶ車！	12	いぬ・ねこアレルギーでも 一緒に暮らしたい！！	12	自動できがえ&メイク	12	自分のプログラムを開発して、 多くの人に利用してもらい、 世の中で役に立つアプリを作りたい。
13	誰でもいつでもおいしいものを 安心して食べられる毎日😊	13	スキャンするだけで 体内の状態を読み取り、 健康状況をくわしく出力する おしゃべりのできない子供が 話すことができなくても自分の気持ちを 回りに伝えることができるといいな！	13	べんりなロボットを みんなで作れるようになりたい	13	きれいなこうえんで いっぱいあそびたい
14	障害がある人でも スポーツができたりますみらい	14	15分で東京から大阪へ	14	毎日がワクワク出来る世界！	14	エネルギーの心配がない未来！
15	自然の恵みを これからもたくさん得られる！！	15	科学の芽がすくすく育つ社会	15	考えたものがでてくるせかい	15	だれでも宇宙に行ける！
16	世界中のどこにいても 同じ医療がだれでも受けられる未来	16	アレルギーのない世界 花粉や食べ物のアレルギーの特効薬が開発されて みんなが快適に暮らせる世界	16	ひととのつながりが絶えないみらい	16	太陽系の外に 人類の生存圏を広げる
17	みんなが不安なくらせる世界	17	健康な体を苦勞なく 得れる世界になる！！	17	地球温だん化が止まる未来！	17	人と自然が共存できるみらい🌟
18	色んな国を越えて 自分たちの考え・思いを 自由に言える世界	18	世界中の人においしい食事を	18			
		19		■銀バルーン			
				番号	メッセージ		備考
				1	まだみんな仲良く楽しい毎日！！ (ゆうちゃみ)		ゆうちゃみ
				2	楽しい日本♡		あべちゃん (あべ俊子元文部科学大臣)

ア. ステージ展開概要

ステージでは以下の5種のステージを展開。

オリジナル企画		企画募集
コンセプト	出展者が企画・進行するオリジナル企画	
開催時間	60分～	
(1) オープニング・クロージング		
概要	ゲストにゆうちゃみ氏を招いた、プレス向けのステージ	
開催時間	60分	
(2) ゾーン別トークセッション		出演者募集 (各拠点1名ご出演)
概要	それぞれのゾーン・展示の見どころを簡単に説明するトークセッション	
開催時間	30分～	
(3) 研究者×若者ライブセッション		出演者募集 (任意)
コンセプト	研究者と中高生がリアルタイムでつながるトーク&実験デモ	
概要	大学の研究者(教授・学生)がステージに登壇し、「科学技術がどう未来とつながるのか」を実験デモやクイズを交えながら紹介するライブセッション。※観客席の来場客とも会話することも可能	
開催時間	30分～	
(4) サイエンス×未来トークライブ 「〇年後の〇〇を考えよう！」		出演者募集 (任意)
コンセプト	科学の視点から、〇年後の未来を考える対話型ステージ	
概要	司会者(科学技術のことが分かる方)が、大学の研究者(教授or学生)に対して質問をしていき、〇年後の未来を考えていくセッション	
開催時間	30分～	
留意事項	司会者の選定は出展者側で行う。	
(5) 研究者の挑戦! 「3分でわかる! 私の研究」		出演者募集 (任意)
コンセプト	社会課題解決に向けての専門的な研究を「3分」でわかりやすくプレゼン!	
概要	大学の研究者が「自分の研究を中高生にわかるように3分で解説」するプレゼン大会。 ※観客に「一番面白かった研究」を投票してもらうなどの企画も検討中	
開催時間	30分～60分	

イ. ステージヒアリング ※ヒアリング時と当日の実施内容には軽微な変更あり。以降のプログラムについても同様。

日程	8月14日(木)		時間	14時30分～15時30分	
実施形態	プレゼンテーションとワークショップ		場所	みらいステージ/つながるステージ	
企画名 (タイトル)	日本語	アントレプレナーシップで未来食と和食の融合の途を拓いて、美味しい！			
	英語	"Opening new horizons through entrepreneurship by fusing future food with traditional Japanese cuisine — delicious!"			
団体名	日本語	早稲田大学 総合研究機構 グローバル科学知融合研究所			
	英語	Global Consolidated Research Institute for Science Wisdom in Comprehensive Research Organization of Waseda University			
企画概要	「未来食と和食の融合」をテーマに、伝統と最先端テクノロジーが出会う“食”の未来を探ります。時代とともに変化してきた食文化の流れをひもときながら、アントレプレナーシップのマインドセットで、「未来食と和食の融合」によりどのように新たな美味しさや価値を創出していくのかを考え、食の未来を切り拓くヒントを見つけます。				
ワークショップ内容	みらいステージでプレゼンテーションをしつつ、みらいステージ及びつながるステージの聴衆を対象として、チームで議論して発表するワークショップを実施します。				
登壇者	所属部署	早稲田大学 理工学術院		所属部署	早稲田大学 理工学術院
	肩書	先進理工学部 部長・研究科長/教授		肩書	先進理工学研究科 先進理工学専攻 一貫制博士課程 2年
	氏名	朝日 透		氏名	松本 綾香
	所属部署	早稲田大学 教育・総合科学学術院		所属部署	早稲田大学 国際学術院
	肩書	教育学部 教育学科 初等教育学専攻 2年		肩書	国際教養学部 2年
	氏名	中島 真理子		氏名	久米川 夏穂



イ. ステージヒアリング

日程	8月14日(木)		時間	16:00~16:30	
実施形態	プレゼンテーション		場所	みらいステージ	
企画名 (タイトル)	日本語	バイオマスのめぐみがめぐる社会			
	英語	Creating a society that circulates the blessings of biomass resources			
団体名	日本語	金沢大学			
	英語	Kanazawa University			
企画概要	ネイチャーポジティブな私たちの未来~SDG sのその先へ~				
ワークショップ内容	2050年への世界目標「ネイチャーポジティブ」について楽しく考えましょう。 金沢大学の地元、石川県（金沢・能登）で、小中高生が中心となって取り組むネイチャーポジティブな取り組みをご紹介します。地球のめぐみがめぐる未来を一緒に作ろう！				
登壇者	所属部署	理工研究域 生命理工学系		所属部署	
	肩書	教授		肩書	
	氏名	竹内 裕		氏名	
	所属部署			所属部署	
	肩書			肩書	
	氏名			氏名	



イ. ステージヒアリング

日程	8月14日(木)	時間	17:00~17:30
実施形態	トークショー	場所	みらいステージ

企画名 (タイトル)	日本語	サイエンス×未来トークライブ「糖から見た20年後の健康を考えよう！」(トークセッション)
	英語	Let's look at health in 20 years from the sugar point of view!
団体名	日本語	香川大学
	英語	Kagawa University

企画概要	希少糖生産のカギとなった酵素を持つ微生物の発見から約35年。発見前後から、約50種類あるすべての希少糖生産を可能にするまでを進捗ステージ1と考え、その中の一つの希少糖であるD-アルロースが、健康面での機能性食品素材として、グローバルに展開し始めた現在を進展ステージ2として紹介する。最後のトピックとして、今後20年ほどでどのように進展していくかを進展ステージ3としてお話する。
ワークショップ内容	トークショー形式(三名が登場し、椅子に座った形で、それぞれがマイクを持ちトーク)。スライドで関連内容を投影しながら進める。

登壇者	所属部署	国際希少糖研究教育機構	所属部署	国際希少糖研究教育機構
	肩書	研究顧問・特命教授	肩書	機構長・理事/副学長
	氏名	何森 健	氏名	秋光 和也
	所属部署		所属部署	
	肩書		肩書	
	氏名		氏名	



イ. ステージヒアリング

日程	8月14日(木)	時間	18:00~18:30
実施形態	トークショー	場所	みらいステージ

企画名 (タイトル)	日本語	「インクルーシブってなんだろう?」～ちがいがあから、わかりあえる～
	英語	What is inclusive? ~ We're not the same, We get to carry each other~
団体名	日本語	慶應義塾大学 関西学院大学
	英語	Keio University, Kwansei Gakuin University

企画概要	<p>「インクルーシブ」って聞いたことありますか? 最近、公共空間、公園や学校教育など、さまざまな場面で耳にするこの言葉。でも、「実はよくわからない」「人によって意味が違うような…?」「これが本当にインクルーシブなの?」と感じたことはありませんか?</p> <p>このトークセッションでは、「インクルーシブ・多様性を包摂するって結局どういうこと?」という疑問に、感性工学やデザインを専門とする研究者がフランクに精一杯お答えします。インクルーシブ社会の実現に向けて、私たちが“ちがい”とどう向き合い、どうわかり合っていくか。科学や社会、教育の視点から楽しく、そして分かりやすく紐解いていきます。</p> <p>さらに、登壇者が万博会場内を実際に歩いて見つけた「インクルーシブなポイント」もご紹介! この夏、この場所だからこそ発見できる、“未来の共生のヒント”を、あなたも一緒に見つけてみませんか?</p>
ワークショップ内容	

登壇者	所属部署	慶應義塾大学	所属部署	関西学院大学
	肩書	特任講師	肩書	教授
	氏名	湯浅亮平	氏名	長田典子



イ. ステージヒアリング

日程	8月15日(金)	時間	11:00~12:00
実施形態	トークショー	場所	みらいステージ&つながるステージ

企画名 (タイトル)	日本語	きづき・きずきとテツガクする部屋 ~テーマは愛!!~
	英語	Kiduki, Kizuki's Fun-losophy Room: Let's Talk About Love!!
団体名	日本語	北海道大学 社会連携サークルきづき・きずき
	英語	Social Engagement Circle 'Kiduki, Kizuki'

企画概要	<p>北海道大学COI-NEXTでは、プレコンセプションケア（将来の妊娠や健康に向けた準備）の観点から、若い世代がこころとカラダについて主体的に学ぶ機会の創出に取り組んでいます。本イベントでは、現役大学生がメインパーソナリティになって「愛」という若者にとって身近でありながらも奥深いテーマを“哲学対話※”します。当日は、事前に寄せられた質問やコメントへの回答に加え、研究者や来場者とのやりとりを通じて、多角的な気づきと学びを共有する場を目指します。大学生ならではの率直な視点と“哲学対話”を通じて、こころとカラダの健康、そして未来の愛について、ともに考え、感じる時間をお届けします。気づきと共感が生まれるあたたかな対話の場に、ぜひご参加ください。</p> <p>※ 哲学対話とは正解を求めるのではなく、参加者それぞれが問いについてじっくり考え、対話を通じて多様な考え方や価値観を共有する対話の手法です。誰もが対等な立場で安心して話し、聴き合うことを大切にしています。</p>
ワークショップ内容	

登壇者	所属部署	藤女子大学文学部	所属部署	北海道大学工学部
	肩書	学生	肩書	学生
	氏名	赤井 菜花	氏名	佐藤 雅文
	所属部署	北海道大学工学部	所属部署	星槎道都大学美術学部
	肩書	学生	肩書	学生
	氏名	市村 大樹	氏名	胡桃澤 実彩
	所属部署	北海道大学工学部	所属部署	北海道大学理学部
	肩書	学生	肩書	学生
	氏名	李炫受	氏名	瀬古 凌輔



イ. ステージヒアリング

日程	8月15日(金)		時間	12:30~13:30	
実施形態	プレゼンテーション		場所	みらいステージ	
企画名 (タイトル)	日本語	最強の浄水器 vs 激二カ水溶液			
	英語	Ultimate Water Purifier vs Ultra Bitter Water			
団体名	日本語	信州大学			
	英語	Shinshu University			
企画概要	<p>信州大学のRO膜を使った実演と資料による説明の2部構成を想定しています。浄水やその周辺技術に関して親しみを持ってもらうことを目的としたパフォーマンスを設計します。</p> <p>①色の付いた苦い液体などを信州大学のRO膜を使ってろ過する。得られた液体の色や味などを観察して、膜の性能の高さをアピールする。</p> <p>②RO膜に関する原理を小学生にもわかるように単純化した実験または資料などで説明する。</p>				
ワークショップ内容					
登壇者	所属部署	ラムダ技術部		所属部署	ラムダ技術部
	肩書			肩書	
	氏名	ラムダ		氏名	ロッシー
	所属部署	アクア・リジェネレーション機構		所属部署	
	肩書	特別荣誉教授		肩書	
	氏名	遠藤 守信		氏名	



イ. ステージヒアリング

日程	8月15日(金)		時間	14:00~15:00	
実施形態	参加型コンサート&ワークショップ		場所	みらいステージ&つながるステージ	
企画名 (タイトル)	日本語	イベント「文化的処方体験しよう」			
	英語	Discover Creative Prescribing!			
団体名	日本語	東京藝術大学/国立アートリサーチセンター			
	英語	Tokyo University of the Arts/ National Center for Art Research			
企画概要	東京藝術大学と国立アートリサーチセンターが取り組む、文化的処方の取組と開発について、トークセッション（15分程度）を行います。その後、2月のプレ万博でおこなった参加型音楽ミニコンサートを改良したものをを行います。				
ワークショップ内容	会場にいらした来場者はその場で自分自身のスマートフォンをつかってQRコードから合奏や音遊びに参加します。多数のスマートフォンで作られる大きな音の空間は、みんなのここをつつみ、つなげ、来場者に特別な体験を提供します。				
登壇者	所属部署	東京藝術大学		所属部署	国立アートリサーチセンター
	肩書	教授		肩書	主任研究員
	氏名	伊藤達矢		氏名	稲庭彩和子
	所属部署	東京藝術大学		所属部署	
	肩書	教授		肩書	
	氏名	古川聖		氏名	



イ. ステージヒアリング

日程	8月15日 (金)	時間	16:30-18:00
実施形態	出展者企画	場所	みらいステージ・つながるステージ

企画名 (タイトル)	日本語	好き！から始まる未来への挑戦 ～多様な研究と社会への入口～
	英語	Passion-Driven Futures: Diverse Research, Real-World Connections
団体名	日本語	神戸大学起業部
	英語	KOBE UNIVERSITY INNOVATION CLUB

企画概要	前半では、中学生時代から研究活動に取り組み、中高で得た学びや気づきをもとに、現在は起業を目指している学部3年生2名（補足参照）によるトークセッション（30分）を行います。以下のテーマについて、写真やスライドを交えながら語り合います。 - 大学では何を学べるのか - 中高時代にどのようにして「好きな研究テーマ」を見つけ、取り組んできたのか - 中高での経験から得た学びが、大学選びや現在の活動にどうつながっているのか
ワークショップ内容	後半は、トークセッションで紹介した「好きの見つけ方」の具体例に加え、東京大学・馬田氏提唱の「MUST・CAN・WILLで考えるキャリア設計」等をベースにしたワークショップ（30～60分）を実施します。参加者それぞれが「自分の“好き”とは何か？」を考え、深め、次のアクションを策定するプログラムです。 広報に関しては、OIH様・リバネス様・UNDP様にご協力いただくとともに、実際に本イベントを通じて各団体様が提供されている中高生の実践のプログラムも紹介する予定です。

登壇者	所属部署	神戸大学起業部	所属部署	神戸大学起業部
	肩書	農学部3回性	肩書	法学部3回性
	氏名	高橋英真	氏名	大西拓斗
	所属部署	ADvance Lab	所属部署	
	肩書	関西学院大学3回生、ADvance Lab所長	肩書	
	氏名	大城 彩奈	氏名	



Ⅰ. ステージヒアリング

日程	8月16日(土)	時間	10:30~11:30
実施形態	C.ワークショップ型	場所	つながるステージ・みらいステージ

企画名 (タイトル)	日本語 英語	MoyaQuest - わたしと未来をつなぐ“問い”のラボ MoyaQuest -Labo of "Question" connecting you and future
団体名	日本語 英語	EKKYO.HUB EKKYO.HUB

企画概要	<p>本企画は、CIO-NEXT拠点による展示で芽生えた中高生の“へえ” “すごい!”という「みらい」への瞬間的な興味喚起を、「わたし」ごとへ育て直す実験室を再現する企画です。EKKYO.HUBの分野を越境した学際的プロジェクト運営で培った“問いのデザイン”技法を武器に、参加者の瞬間的興味を持続的探究へ転換します。企画全体を通じ、拠点展示企画による外的刺激由来の瞬間的注意喚起を、内発的な維持的興味に繋げることで、持続的かつ自律的な中高生の探究活動への導火線を伸ばすことを、EKKYO.HUBの知見と越境型若手メンバーの伴走で実現します。</p>
ワークショップ内容	<p>企画全体は三段構成で検討しております。(各段階は5分~10分程度で行える想定であり、どこからでも参加・合流可能です)</p> <p>①入口で各大学ブースを再訪想起するミニゲーム——問いのプラカードや研究ワードガチャなどを想定して自律的・能動的な好奇心を喚起。若者の視点から中高生の興味を引きます。</p> <p>②各大学展示の振り返りやふとした疑問の掘り起こしを通じ、中高生たちの経験総体と実感に基づいた興味を引き出します。簡単なAIツールを用いた解析によりそれらの興味を複数の学問分野の重ね合わせとして中高生に提示し、学問同士の関連を示したマップと共に共有。</p> <p>③ダイアログ席にて、様々な学問的背景を持つ企画メンバー及び他の中高生たちと他分野視点を重ね、対話を行います。あえて“わからなさ”“思ってもみなかった学際的な知の繋がり・不思議”を残す知的ストレスを付与しつつ、家に帰っても反芻したくなるモヤモヤを形成します。</p> <p>出口では、万博事務局が計画中の会場一体型フォロー企画(出口企画)やEKKYOオンラインPLATFORMの双方に接続可能とし、「探究の芽」を継続的に水やりできる仕組みを提案します。</p>

登壇者	所属部署	EKKYO.HEAD	所属部署	EKKYO.HEAD
	肩書	代表	肩書	団体運営
	氏名	田中律羽	氏名	武田明花
	所属部署	EKKYO.HEAD	所属部署	EKKYO.HEAD
	肩書	団体運営	肩書	団体運営
	氏名	鈴木智也	氏名	大屋太助
	所属部署	EKKYO.PROJECT	所属部署	EKKYO.PROJECT
	肩書	メンバー	肩書	メンバー
	氏名	池ノ内正樹	氏名	行徳ゆりな
	所属部署	EKKYO.PROJECT	所属部署	EKKYO.PROJECT
	肩書	メンバー	肩書	メンバー
	氏名	剣地悠斗	氏名	



イ. ステージヒアリング

日程	8月16日(土)		時間	12:00~12:30	
実施形態	参加型コンサート&ワークショップ		場所	みらいステージ&つながるステージ	
企画名 (タイトル)	日本語	参加型音楽イベント「空間楽器で遊ぼう」			
	英語	Participatory music event "Let's play with Kuhkan-instruments"			
団体名	日本語	東京藝術大学/国立アートリサーチセンター			
	英語	Tokyo University of the Arts/ National Center for Art Research			
企画概要	2月のプレ万博でおこなった参加型音楽ミニコンサートを改良したものをを行います。会場にいらした来場者は、その場で自分自身のスマートフォンを使って、QRコードから合奏や音遊びに参加します。多数のスマートフォンで作られる大きな音の空間は、みんなのこころをつつみ、つなげ、来場者に特別な体験を提供します。				
ワークショップ内容					
登壇者	所属部署	東京藝術大学		所属部署	
	肩書	教授		肩書	
	氏名	古川聖		氏名	



イ. ステージヒアリング

日程	8月16日(土)	時間	14:00~14:45
実施形態	プレゼン・クイズ・トーク	場所	みらいステージ

企画名 (タイトル)	日本語	熊本から世界へ 工業女子が伝える 新材料の魅力
	英語	From Kumamoto to World "The Promising New Material" Presented by Industrial Girls
団体名	日本語	熊本県立玉名工業高等学校 V Ostriches (ファイブ オーストリッチーズ)
	英語	Kumamoto Prefectural Tamana Technical High School V Ostriches

企画概要	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンセッション (高校生ビジネスプラン・グランプリで行ったマグネシウム材料活用についてのプレゼン) ・クイズセッション (マグネシウムについて知識を深めていただけるよう、お客様とのクイズ大会) ・トークセッション (本校生徒、お客様、くまモンでのトークセッション)
ワークショップ内容	

登壇者	所属部署	熊本県立玉名工業高等学校	所属部署	熊本県立玉名工業高等学校
	肩書	教務主任	肩書	生徒
	氏名	竹尾 範史	氏名	久保田 菜月
	所属部署	熊本県立玉名工業高等学校	所属部署	熊本県立玉名工業高等学校
	肩書	生徒	肩書	生徒
	氏名	亀野 巨珠	氏名	中川 愛華
	所属部署	くまモン	所属部署	くまモン隊関係者
	肩書		肩書	
	氏名		氏名	
	所属部署	くまモン隊関係者	所属部署	くまモン隊関係者
	肩書		肩書	
	氏名		氏名	



イ. ステージヒアリング

日程	8月16日(土)		時間	16:30~17:30	
実施形態	トーク		場所	みらいステージ	
企画名 (タイトル)	日本語	Nプロコレクション2025			
	英語	Npro Collection 2025			
団体名	日本語	Nプロジェクト			
	英語	Nproject			
企画概要	スケッチブックを片手にNプロ関係者が無言でランウェイを練り歩く、一方ステージにDJを配置、スケッチブックを客観的に紹介する				
ワークショップ内容	東京ガールズコレクションのようなイメージ。 服装ではなく、スケッチブックをPRする				
登壇者	所属部署	Nプロジェクト		所属部署	
	肩書	京都大学助教		肩書	
	氏名	中村秀仁		氏名	



イ. ステージヒアリング

日程	8月16日(土)	時間	18:00~18:30
実施形態	プレゼンテーション&トークショー	場所	みらいステージ

企画名 (タイトル)	日本語	「脳波解析を活用した英会話教育の未来 ～英語学習中の前頭部θ波活動による英語習熟度の識別～」 (大阪大学・imec・進鳳堂が共同研究をする『脳波解析技術』を紹介)
	英語	The Future of English Conversation Education Through EEG Analysis Identifying English Proficiency via Frontal Theta Wave Activity During Language Learning (Featuring EEG analysis technology developed in collaboration by The University of Osaka University, imec, and Shinhodo based on COI-Stream PJ results)
団体名	日本語	大阪大学 (脳波)
	英語	The University of Osaka University (Brain-wave)

企画概要	文科省COIプログラムの成果を活用した最新の国際共著論文の成果から研究内容やプロジェクト内容を紹介する。 当日の展示ブースでは、脳波解析を活用した英会話力向上技術の体験を行っており、「脳波解析を活用した英会話教育」にもっと興味を持ってもらうためのトークショーを行う
ワークショップ内容	(ワークショップは実施しません。プレゼンテーションの後、そのままトークショーを実施)

登壇者	所属部署	株式会社進鳳堂	所属部署	大阪大学産業科学研究所
	肩書	代表取締役	肩書	招へい教授
	氏名	小倉 進太郎	氏名	沼尾 正行
	所属部署	大阪大学産業科学研究所	所属部署	
	肩書	特任教授 (常勤)	肩書	
	氏名	小倉 基次	氏名	



イ. ステージヒアリング

日程	8月17日(日)		時間	10:30~11:30	
実施形態	トーク		場所	みらいステージ	
企画名 (タイトル)	日本語	Nプロコレクション2025			
	英語	Npro Collection 2025			
団体名	日本語	Nプロジェクト			
	英語	Nproject			
企画概要	スケッチブックを片手にNプロ関係者が無言でランウェイを練り歩く、一方ステージにDJを配置、スケッチブックを客観的に紹介する				
ワークショップ内容	東京ガールズコレクションのようなイメージ。 服装ではなく、スケッチブックをPRする				
登壇者	所属部署	Nプロ		所属部署	
	肩書	京都大学助教		肩書	
	氏名	中村秀仁		氏名	



イ. ステージヒアリング

日程	8月17日(日)		時間	12:00~12:30	
実施形態	参加型コンサート&ワークショップ		場所	みらいステージ&つながるステージ	
企画名 (タイトル)	日本語	参加型音楽イベント「空間楽器で遊ぼう」			
	英語	Participatory music event "Let's play with Kuhkan-instruments"			
団体名	日本語	東京藝術大学/国立アートリサーチセンター			
	英語	Tokyo University of the Arts/ National Center for Art Research			
企画概要	2月のプレ万博でおこなった参加型音楽ミニコンサートを改良したものをを行います。会場にいらした来場者は、その場で自分自身のスマートフォンを使って、QRコードから合奏や音遊びに参加します。多数のスマートフォンで作られる大きな音の空間は、みんなのところをつつみ、つなげ、来場者に特別な体験を提供します。				
ワークショップ内容					
登壇者	所属部署	東京藝術大学		所属部署	
	肩書	教授		肩書	
	氏名	古川聖		氏名	



イ. ステージヒアリング

日程	8月17日(日)		時間		
実施形態	トークショー		場所	みらいステージ	
企画名 (タイトル)	日本語	サイエンス×未来トークライブ「10年後のファッションを考えよう！」			
	英語	The Future of Fashion: 10 Years from Now!			
団体名	日本語	国立大学法人福井大学			
	英語	UNIVERSITY OF FUKUI			
企画概要	繊維の循環型社会に向けて、技術や社会共創分野の研究者の取組、また学生が感じていること等様々な視点で服の未来について対話を行う。繊維にまつわる環境負荷や、研究者が描く服の未来像、またその未来に向けて消費者にできることなど、立場が異なる想いを聞くことで、参加者に服の未来を考えるきっかけを提供することを目的とする。				
ワークショップ内容	ラジオ番組のように、1トピック数分程度でそれぞれの立場から発信し対話を行う。当日までにブースで得た来場者からの意見や質問についても取り上げ、研究者からの回答、学生からの期待など、様々な視点で服の未来に向けて「取り組んでいること」「あったらいいな」などをとりあげる。ブースで出た意見を交えることで会場の来場者全体との対話を試みるものである。				
登壇者	所属部署	国立大学法人福井大学		所属部署	国立大学法人福井大学 繊維先端工学講座
	肩書	理事		肩書	教授
	氏名	米沢晋		氏名	廣垣和正



イ. ステージヒアリング

日程	8月17日(日)		時間	16:30~17:30	
実施形態	トークショー&ワークショップ		場所	みらいステージ	
企画名 (タイトル)	日本語	プラスチックごみはまだ使えるよーごみからアクセサリをつくらうー			
	英語	Plastic waste can still be useful—let's turn trash into accessories!			
団体名	日本語	大阪大学 (リサイクル)			
	英語	The University of Osaka (Recycling)			
企画概要	プラスチック資源循環・リサイクル技術を体感できる「プラスチックごみからのアクセサリづくり」をワークショップ形式で行う。大学での最先端技術(衣服のリサイクル)をステージで動画とサンプルで示すとともに、ステージではプラの性質を利用したプラごみからのアクセサリ作り(アップサイクル)を参加者も交えて行うことで、参加者に資源循環を体感してもらう。				
ワークショップ内容	最初に宇山から、プラスチック問題の現状を簡単に説明し(10分程度)、その後にアクセサリ作り(二種類)を行う。会場の参加者いにも作り方を見て貰ったり、一緒に参加してもらい、プラスチックごみが「ごみ」で無いことを実感してもらうとともに、作ったアクセサリを差し上げて、記念品とする。				
登壇者	所属部署	大学院工学研究科		所属部署	大学院工学研究科
	肩書	教授		肩書	大学院生
	氏名	宇山 浩		氏名	宇山研究室



イ. ステージヒアリング

日程	8月17日(日)		時間	18:00~18:30	
実施形態	トークショー		場所	みらいステージ	
企画名 (タイトル)	日本語	未来の糖の使い方 ~希少糖から見えること~			
	英語	Future use of sugar: What We Can Learn from Rare Sugars			
団体名	日本語	香川大学			
	英語	Kagawa University			
企画概要	シニア研究者とグローバル展開させる企業人で希少糖研究から見える糖の新しい未来像をトーク形式で紹介する				
ワークショップ内容	トークショウ				
登壇者	所属部署	国際希少糖研究教育機構	所属部署	松谷化学工業株式会社	
	肩書	機構長・理事/副学長	肩書	海外営業部部长	
	氏名	秋光 和也	氏名	谷 佑馬	



イ. ステージヒアリング

日程	8月18日(月)		時間	10:30~11:30	
実施形態	ワークショップ		場所	みらいステージ・つながるステージ	
企画名 (タイトル)	日本語	「あるくモバ充」×「あかときいろのかなづちセーバー」			
	英語	「Walking Battery」×「Red and Yellow Saver」			
団体名	日本語	あるこうの会			
	英語	Let's walking!			
企画概要	発電靴「あるくモバ充」で歩行し、海水浴中の事故を検知する小型IoTシステム「あかときいろのかなづちセーバー」を手にとって体験することで、みなさんがいざという時にどのように利用するかを学べます。				
ワークショップ内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 発電靴「あるくモバ充」のワークショップ: 「あるくモバ充」に使用している中敷きを踏み、LEDライトを光らせることで、電気が発生することを体験していただけます。 2. 海水浴中の事故を検知する小型IoTシステム「あかときいろのかなづちセーバー」: 無線通信技術を使い、事故を未然に防ぐ小型デバイスを実際に手に取って、重さ・大きさを体感していただけます。 				
登壇者	所属部署	電気情報工学科	所属部署	電気情報工学科	
	肩書	学生	肩書	学生	
	氏名	斉藤美音	氏名	北畑美羽	
	所属部署	電気情報工学科	所属部署		
	肩書	学生	肩書		
	氏名	BRYAN TAN RAY JUIN	氏名		



イ. ステージヒアリング

日程	8月18日(月)		時間	12:00~12:30	
実施形態	参加型コンサート&ワークショップ		場所	みらいステージ&つながるステージ	
企画名 (タイトル)	日本語	参加型音楽イベント「空間楽器で遊ぼう」			
	英語	Participatory music event "Let's play with Kuhkan-instruments"			
団体名	日本語	東京藝術大学/国立アートリサーチセンター			
	英語	Tokyo University of the Arts/ National Center for Art Research			
企画概要	2月のプレ万博でおこなった参加型音楽ミニコンサートを改良したものをを行います。会場にいらした来場者は、その場で自分自身のスマートフォンを使って、QRコードから合奏や音遊びに参加します。多数のスマートフォンで作られる大きな音の空間は、みんなのところをつつみ、つなげ、来場者に特別な体験を提供します。				
ワークショップ内容					
登壇者	所属部署	東京藝術大学		所属部署	
	肩書	教授		肩書	
	氏名	古川聖		氏名	



イ. ステージヒアリング

日程	8月18日(月)	時間	13:00~13:30
実施形態	トークショー	場所	みらいステージ

企画名 (タイトル)	日本語	素粒子ミュオンがひらく未来 ~科学×アートのアプローチ~
	英語	Shaping the future with muon: From the perspective of science and art
団体名	日本語	高エネルギー加速器研究機構(KEK)/一般社団法人つくばグローバル・イノベーション推進機構
	英語	High Energy Accelerator Research Organization(KEK)/Tsukuba Global Innovation Promotion Agency (TGI)

企画概要	素粒子の一つであるミュオンは古代ピラミッドの内部構造の解明や文化財の非破壊観察など芸術や歴史研究にも活用されはじめています。宇宙線ミュオンを使ってアートと科学をつなぐ筑波大学の逢坂卓郎名誉教授と、加速器で人工的にミュオンを生み出してさまざまなものの「見える化」に取り組むKEKの下村浩一郎特別教授が登壇。科学の視点から未来を語り合い、科学者と来場者が「見えないものを見る力」について考える時間を創出します。
ワークショップ内容	逢坂氏と下村氏のステージ中央のスクリーンを挟んで座り、それぞれ5分程度のスライドで自分の研究内容と自己紹介をしたあと、ミュオン研究の将来や私たちの生活がどう変わるのかなどを討論します。会場の参加者からも自由に意見を言ってもらいます。司会者はKEKの入江敦子が務めます。

登壇者	所属部署	高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所 ミュオン科学研究系	所属部署	筑波大学
	肩書	特別教授	肩書	名誉教授
	氏名	下村 浩一郎	氏名	逢坂 卓郎
	所属部署	高エネルギー加速器研究機構 物質構造科学研究所 広報室	所属部署	
	肩書	特別技術専門職	肩書	
	氏名	入江 敦子	氏名	



I. ステージヒアリング

日程	8月18日(月)	時間	14:00~15:00
実施形態	ワークショップ形式	場所	つながるステージ

企画名 (タイトル)	日本語	「そうだったのか!」展
	英語	"Now I Get It! - The Science Expo"
団体名	日本語	学生団体BEAST
	英語	Student association BEAST

企画概要	本企画では、ワークショップ形式で社会でトレンドとなっているお題を提示して、様々な科学（自然科学・社会科学等）の知見や考え方から様々な見方や考え方に気づいてもらい他の科学分野に興味を持ってもらう。具体的には、参加者がランダムに引いたお題から、連想された考えや物事の見方をポストイットに記入してボードに張ってもらう。その現象に対して、日本で一番大きい学生室であるBEAST内で募集した回答を提示したり、出展者サイド・参加者同士との相互交流を深める場を提供したいと考えている。
ワークショップ内容	ガチャガチャに「①BEASTの参加メンバー名・②答えのない身近な疑問」を書いた紙を入れておく。 ガチャガチャを回して出たBEASTメンバーの場所へ行って、②の疑問をメンバーと一緒に考え、ポストイットで回答を貼ってもらう。BEASTメンバー・企画参加者との考え方の違いを共有し、相互交流を楽しんでもらう。（必要であればスライド等での説明も行う）興味のある科学の分野とのマッチングを行い、高等教育機関（大学・大学院）の学び・魅力へ興味を持ってもらうことを本企画の最終ゴールとする。同イベントの大学による出展エリアにも、企画を通して適宜誘導を行う。

登壇者	所属部署	運営	所属部署	運営
	肩書	代表	肩書	副代表
	氏名	下川 瑞貴	氏名	江頭 孝幸
	所属部署	運営	所属部署	運営
	肩書	副代表	肩書	企画
	氏名	柳原 伊吹	氏名	田中 良磨
	所属部署	運営	所属部署	運営
	肩書	メディア	肩書	メンター
	氏名	佐々優太	氏名	赤神 青空



イ. ステージヒアリング

日程	8月18日(月)	時間	15:30~16:00
実施形態	トークショー	場所	みらいステージ

企画名 (タイトル)	日本語	研究者の挑戦! 「3分でわかる! 私の研究」
	英語	Researchers' Challenge! "My Research in 3 Minutes"
団体名	日本語	筑波大学/一般社団法人つくばグローバル・イノベーション推進機構
	英語	University of Tsukuba/Tsukuba Global Innovation Promotion Agency (TGI)

企画概要	<ul style="list-style-type: none"> 筑波大学陽子線センター 熊田博明「次世代のがん放射線治療」 筑波大学 五十嵐康記「原発事故影響地域における環境中の放射性物質動態」 筑波大学 善甫 啓一「環世界と音認知の曖昧性を活用したマニピュレーションの方法論等」 mac keynote 筑波大学耳鼻咽喉科 井伊里恵子「DNAで菌がわかる! 体内に住む微生物たち ~中耳炎に潜む菌は?~」 windows powerpoint 筑波大学計算科学研究センター 山口未沙「大規模シミュレーションで探るアンドロメダ銀河の歴史」 mac powerpoint
ワークショップ内容	

登壇者	所属部署	筑波大学陽子線医学利用研究センター	所属部署	筑波大学
	肩書	教授	肩書	准教授
	氏名	熊田博明	氏名	五十嵐康記
	所属部署	筑波大学	所属部署	筑波大学耳鼻咽喉科
	肩書	准教授	肩書	特任助教
	氏名	善甫 啓一	氏名	井伊里恵子
	所属部署	筑波大学大学院 理工情報生命学術院 数理物質科学研究群 物理学学位プログラム	所属部署	
	肩書	博士後期課程1年	肩書	
	氏名	山口未沙	氏名	



I. ステージヒアリング

日程	8月18日(月)	時間	16:30~17:00
実施形態	トークショー	場所	みらいステージ

企画名 (タイトル)	日本語	研究者×若者ライブセッション「マンガのストーリー作りで考えるあなたのインクルーシブ・スマートソサイエティのモノガタリ」
	英語	Live session with researchers and youth: 'Imagine your inclusive smart society through manga storytelling'
団体名	日本語	筑波大学インクルーシブ・スマートソサイエティ・プログラム/一般社団法人つくばグローバル・イノベーション推進機構
	英語	Inclusive Smart Society Program, University of Tsukuba/Tsukuba Global Innovation Promotion Agency (TGI)

企画概要	<p>「インクルーシブなスマートソサイエティ」というコンセプトのもと、筑波大学とオハイオ州立大学との協働プロジェクト（「インクルーシブなスマートソサイエティを創成する国際スタートアップ人材の育成」プログラム）に参画されている先生方の成果・ガジェットを紹介し、それが社会で当たり前に使われている未来の中であなた自身がそれをどう使うかの物語を参加者に即興で作ってもらいます。</p> <p>演者：MC（画面上にVTuberと壇上にVTuberのコスプレをした教員）、ガジェット紹介学生約4名。</p> <p>発表サポート(登壇なし)：指導教員1名。</p> <p>【スケジュール】</p> <p>OP：ISS紹介、出演者紹介 3分 ガジェット1紹介 5分</p> <p>クイズ1 8分 ガジェット2紹介 5分</p> <p>クイズ2 8分</p> <p>ED：1分</p> <p>※ガジェット紹介では、時間があれば解答者に簡単に体験してもらいます。クイズは、お題（例えばこれを使ってどんなイタズラをするか）を与えて大喜利形式で簡単なストーリーを答えてもらい、それにMCや教員が突っ込む形式です。</p>
ワークショップ内容	ガジェットのデモンストレーションのあと、学生・生徒さん自身がどんな用途で使うのかを「ドラえもん」のようなマンガのストーリー形式で即興で作ってもらいます。

登壇者	所属部署	国際局	所属部署	芸術系
	肩書	教授	肩書	准教授
	氏名	森尾真広	氏名	李昇姫
	所属部署	芸術学学位プログラム	所属部署	情報学学位プログラム
	肩書	筑波大学学生	肩書	筑波大学学生
	氏名	Hanssen Max	氏名	Alvin Agung Ismail
	所属部署	情報学学位プログラム	所属部署	芸術学部 メディア表現領域
	肩書	筑波大学学生	肩書	女子美術大学学生
	氏名	岸本 篤	氏名	濱中 麻理奈



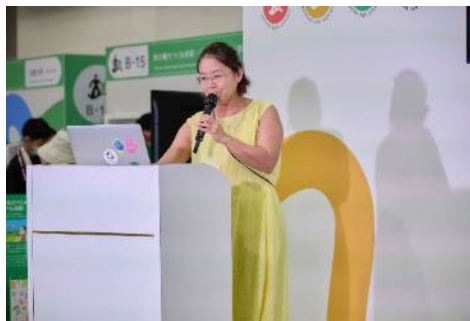
イ. ステージヒアリング

日程	8月18日(月)	時間	18:00~18:30
実施形態	トークショー	場所	みらいステージ

企画名 (タイトル)	日本語	子ども目線で見た万博 ~インクルーシブみっけ!~
	英語	Inclusive MIKKE!! ~Experiencing from a Child's Perspective~
団体名	日本語	慶應義塾大学 関西学院大学 株式会社ボーネルンド
	英語	Keio University, Kwansei Gakuin University BORNELUND INC

企画概要	<p>次世代型フリースクール「PLAYCUBE」に通う子どもたち（～小学生）は不登校などさまざまな理由で通常の学級とは異なる環境、フリースクールで学びながら、自らの視点大切に学びを深めています。子どもたちは「どこでも万博」というプログラムに参加中。病院にいて会場に來れない日本中の仲間たちに彼ら自身が万博の様子をお届けしています。そんな子どもたちが万博会場を実際に歩き、彼ら自身のリアルな体験を通して見つけた「万博のすごし方」「インクルーシブな工夫」や、「ここがもう少し〇〇だったらもっといいのに」といった気づきから、大切な視点を教えてください。</p> <p>子供たちの発表には大学の研究者らが専門的な視点からコメントし、科学・技術・社会デザインの観点で議論を深めます。未来を担う若い世代とともに、「すべての人に開かれた未来の社会」を考えるトークショーです。</p>
ワークショップ内容	

登壇者	所属部署	慶應義塾大学	所属部署	関西学院大学
	肩書	特任講師	肩書	教授
	氏名	湯浅亮平	氏名	長田典子
	所属部署	株式会社ボーネルンド	所属部署	
	肩書		肩書	
	氏名	岩崎千佳	氏名	子供達+親御さん（12名程度）



イ. ステージヒアリング

日程	8月19日(火)		時間	10:30~11:15	
実施形態	トークショー		場所	みらいステージ	
企画名 (タイトル)	日本語	医療の未来とコラボレーション			
	英語	The Future of Healthcare			
団体名	日本語	東北大学 Vision to Connect拠点			
	英語	Co-Creation Center of "Visible" Empowerment for Social Connectedness and Self-Realization			
企画概要	医療分野におけるコラボレーションについて、医学系以外と協働する必要性とあり方についてのトークを行い、若い世代に「新しい職業」の可能性を問いかける。				
ワークショップ内容					
登壇者	所属部署	東北大学大学院医学系研究科		所属部署	東北大学スマート・エイジング学際重点研究センタ
	肩書	教授		肩書	特任教授
	氏名	中澤徹		氏名	山本晋也



イ. ステージヒアリング

日程	8月19日(火)		時間	12:00~12:30	
実施形態	参加型コンサート&ワークショップ		場所	みらいステージ&つながるステージ	
企画名 (タイトル)	日本語	参加型音楽イベント「空間楽器で遊ぼう」			
	英語	Participatory music event "Let's play with Kuhkan-instruments"			
団体名	日本語	東京藝術大学/国立アートリサーチセンター			
	英語	Tokyo University of the Arts/ National Center for Art Research			
企画概要	2月のプレ万博でおこなった参加型音楽ミニコンサートを改良したものをを行います。会場にいらした来場者は、その場で自分自身のスマートフォンを使って、QRコードから合奏や音遊びに参加します。多数のスマートフォンで作られる大きな音の空間は、みんなのこころをつつみ、つなげ、来場者に特別な体験を提供します。				
ワークショップ内容					
登壇者	所属部署	東京藝術大学		所属部署	
	肩書	教授		肩書	
	氏名	古川聖		氏名	



イ. ステージヒアリング

日程	8月19日(火)	時間	13:00~13:30
実施形態	トークショー	場所	みらいステージ

企画名 (タイトル)	日本語	経済ジャーナリストと科学者に聞く、人と自然のこれまでとこれから
	英語	How Humans and Nature Have Lived Together — and What's Next
団体名	日本語	東北大学ネイチャーポジティブ発展社会実現拠点
	英語	Tohoku University COI-NEXT Nature-Positive Sustainable Development Hub

企画概要	科学技術が市民に開かれたとき、ネイチャーポジティブ社会の実現に向けて、どのような貢献と進展が期待されるのか？ 環境DNA技術を用いた市民参加型観測網ANEMONEの活動例などをとりあげながら、10年後の社会と自然の未来を考える。
ワークショップ内容	登壇者二人（近藤、藤田）とファシリテーター（上田）の3名で、10年後のネイチャーポジティブ社会をテーマにしたトークショーを実施。

登壇者	所属部署	東北大学NP拠点	所属部署	東北大学NP拠点
	肩書	拠点長	肩書	副拠点長
	氏名	近藤 倫生	氏名	藤田 香
	所属部署	東北大学NP拠点	所属部署	
	肩書	科学コミュニケーター	肩書	
	氏名	上田 羊介	氏名	



イ. ステージヒアリング

日程	8月19日(火)	時間	14:00~14:30
実施形態	トークショー	場所	みらいステージ

企画名 (タイトル)	日本語	起業ってぶっちゃけどうなの?~先輩たちのリアル起業トーク~
	英語	So What's It Really Like to Launch a Startup — Real Talk from the Founders
団体名	日本語	一般社団法人つくばグローバル・イノベーション推進機構
	英語	Tsukuba Global Innovation Promotion Agency (TGI)

企画概要	本企画は、中高生を主な対象とし、「起業」や「スタートアップ」といった社会変革の担い手となる活動について、実際の起業家による体験談や、支援者とのトークを通じてリアルに伝えるステージイベントです。将来の社会課題解決に向けた視座を養い、起業や科学技術の社会実装に関心を持つきっかけを提供することを目的としています。
ワークショップ内容	

登壇者	所属部署	一般社団法人つくばグローバル・イノベーション推進機構	所属部署	ノクターンキャピタル株式会社
	肩書	理事・事務局長	肩書	代表取締役
	氏名	犬塚隆志	氏名	岡本摩耶
	所属部署	BHQ株式会社/一般社団法人ブレインインパクト	所属部署	
	肩書	創業者/理事長	肩書	
	氏名	山川義徳	氏名	



イ. ステージヒアリング

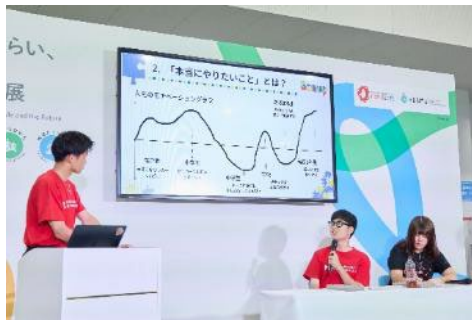
日程	8月19日 (火)	時間	15:30-17:00
実施形態	出展者企画	場所	みらいステージ・つながるステージ

企画名 (タイトル)	日本語	好き！から始まる未来への挑戦 ～多様な研究と社会への入口～
	英語	Passion-Driven Futures: Diverse Research, Real-World Connections
団体名	日本語	神戸大学起業部
	英語	KOBE UNIVERSITY INNOVATION CLUB

企画概要	前半では、中学生時代から研究活動に取り組み、中高で得た学びや気づきをもとに、現在は起業を目指している学部3年生2名（補足参照）によるトークセッション（30分）を行います。以下のテーマについて、写真やスライドを交えながら語り合います。 - 大学では何を学べるのか - 中高時代にどのようにして「好きな研究テーマ」を見つけ、取り組んできたのか - 中高での経験から得た学びが、大学選びや現在の活動にどうつながっているのか
------	---

ワークショップ内容	後半は、トークセッションで紹介した「好きの見つけ方」の具体例に加え、東京大学・馬田氏提唱の「MUST・CAN・WILLで考えるキャリア設計」等をベースにしたワークショップ（30～60分）を実施します。参加者それぞれが「自分の“好き”とは何か？」を考え、深め、次のアクションを策定するプログラムです。 広報に関しては、OIH様・リバネス様・UNDP様にご協力いただくとともに、実際に本イベントを通じて各団体様が提供されている中高生の実践のプログラムも紹介する予定です。
-----------	--

登壇者	所属部署	神戸大学起業部	所属部署	神戸大学起業部
	肩書	農学部3回性	肩書	法学部3回性
	氏名	高橋英真	氏名	大西拓斗
	所属部署	ADvance Lab	所属部署	
	肩書	関西学院大学3回生, ADvance Lab所長	肩書	
	氏名	大城 彩奈	氏名	



イ. ステージヒアリング

日程	8月19日(火)	時間	17:00~17:30
実施形態	トークショー	場所	みらいステージ

企画名 (タイトル)	日本語	サイエンス×未来トークライブ「10年後のアルミをはじめとする資源循環社会を考えよう！」
	英語	Let's think about a resource-circulating society 10 years from now, starting with aluminum!
団体名	日本語	富山大学
	英語	University of Toyama

企画概要	富山大学では、アルミリサイクルの研究が進められています。しかし、技術だけではリサイクルは広がらず、消費者がその価値を理解することが重要です。リサイクルアルミを使ったものづくりに参加した学生と若手研究者が登壇し、プロジェクトの経験や学びを語ります。また、10年後の資源循環社会のあり方や、価値を伝えられる人材育成についても対談形式で意見を交わし、研究と社会への繋がりを考えるトークセッションを行います。
ワークショップ内容	学生と若手研究者のトークショー。リサイクルアルミで作ったボールペンの実物を見せる、加工の様子を画面で見せる等を行います。

登壇者	所属部署	富山大学工学部工学科機械工学コース	所属部署	富山大学都市デザイン学部材料デザイン工学科
	肩書	助教	肩書	助教
	氏名	船塚 達也	氏名	真中 智世
	所属部署	富山大学理工学研究科	所属部署	富山大学理工学研究科
	肩書	修士課程・学生	肩書	修士課程・学生
	氏名	笠間 啓太	氏名	北村 陸人



ウ. MC

以下の3名をローテーションで起用。

リハーサル 8月13日/本番 8月14日、8月15日

本番 8月16日、8月17日

本番 8月18日、8月19日

なかむらりさ
中村 理佐

確かな英語力で世界の大きな舞台上で活躍！

高校、大学とアメリカ暮らし。英会話はまかせてください。その英語力は、司会の仕事でも大きな武器。数々のビッグイベントで英語での司会は評価を得ている。

主な出演・作品

【テレビ】

- ・「実践旅行英会話ニューヨーク編」(スカパー)
- ・「英語で話そうフォーカスオンなら」(TVN)
- ・「ドリーミング甲西」(BBC)
- ・「わがまち御歌山」(WTV)
- ・「ニュースTONIGHTいいおとな」(OBC)

【司会・英語】

- ・GEA国際会議2022~2024日英(天皇・皇后ご臨席)
- ・第72回WHO西太平洋地域委員会 国際会議@姫路
- ・世界陸上 アナウンス
- ・世界宗教サミット アナウンス
- ・ダボス会議レセプション
- ・エイズ国際会議
- ・WPI-PRIME インターナショナルシンポジウム
- ・アジア太平洋地域会議
- ・世界遺産ユネスコレセプション
- ・シンガポール観光局感謝の集い
- ・アジア国際フェスティバル開会式
- ・AFSフットサル世界選手権アナウンス
- ・世界道路会議 (@フランス、メキシコ)
- ・ミスノクラシックゴルフトーナメントパーティー
- ・2011イタリア大使館ウィンパーティ
- ・中国大連 サマーダボス会議 日本国主催レセプションパーティー

【司会・日本語】

- ・シドニーオリンピック国内予選開会式
- ・VAMP S ライブツアーアナウンス
- ・参天製菓KCC2023司会
- ・2012 シスメックス 表彰式懇親会司会
- その他イベント司会、通訳、企業VP英語版ナレーション等多数

【ナレーション】

- ・同志社女子大学CMナレーション

西宮市在住 1968年生まれ

趣味・特技
映画鑑賞、テニス、スキー、ダンス、エアロビクス

資格
日本サービスマナー協会認定マナー講師資格、接客サービスマナー検定準1級、小学校英語指導者資格、英文タイプ普通自動車免許、旅程管理業務主任

出身校
米国カリフォルニア州セルマハイスクール、米国カリフォルニア州フレズノ市立大学教育学科

身長
166

けいもとまさみ
慶元 まさ美

爽やかで、心地よいトークは抜群。英語の司会も出来ます。

親しくリスナーに寄り添うトークは朝の時間帯で大人気。料理に関しては書籍も出版して精通している。音楽、映画、旅行いろいろなことに詳しいですよ。これからは新しいことにも挑戦！

主な出演・作品

ラジオ

- ABCラジオ「おはようパートナー」
- MBSラジオ「早起きラジオMBS」
- OBCラジオ「大人女子モーニングワイドハッピープラス」
- FM京都「ONE FINE DAY」「C's Navigation」等多数

書籍

- 「Cooking+α 毎日の簡単レシピ」
- 「京野菜料理帖」
- 「改善野菜 ~わたし改善のための症状別野菜レシピ80~」

MC

- 大阪アジア映画祭 水都大阪 世界水フォーラム
- ファッションカンタータ
- JRA勝利騎手インタビュー(日・英)
- 世界陸上大会開会式(英)
- ユニセフ開会式(日・英)他多数

その他

La Table 主宰
⇒2020年に始動
[You are what you eat]
(人は自分が食べたもので出来ている)
食を大切にすることで心も体も健康でいられる毎日を英語で過ごすためには「食」が大切という考えのもと展開するブランド
4年間の実店舗経営を経て、現在は料理教室運営サイト、ポップアップイベントを展開中

大阪市在住 大阪市出身

趣味・特技
趣味：旅行、ゴルフ、映画&美術鑑賞
特技：料理・英語

資格
野菜ソムリエ、普通自動車免許、英検2級、フードコーディネーター3級、世界のお茶マスター

出身校
金蘭短期大学 英文科 卒業、ネブラスカ州立大学1年留学英文学を専攻

身長
159

たまがわ めぐみ
玉川 恵

楽しい会話に、ニュースもしっかり、英語もできます。

OBC契約アナウンサーもやりました。いろんな番組を担当してきました。高感度抜群です。

主な出演・作品

ラインキャスター (α-station)
TUNINGROOM~featuring Osaka Shion Wind Orchestra~ (α-station)
6時のわかやま (テレビ和歌山)
フロムにしのみや (ベイ・コミュニケーションズ)
ほんまもん! 原田年晴です (ラジオ大阪)
ふみ子・恋のうふふのふ (ラジオ大阪)
県政週刊プラスワン (びわ湖放送)
まっとうすて〜しょん83.5 (FMなばり)
ADSニュース (アドバンスコープ)
近場ぐるっとハンター (アドバンスコープ)
洲本温泉と淡路島の観光 (サンテレビ)
チャリティーミュージックソンリポート (WBS)
花王メリーズイベントMC
レスキューロボットコンテスト司会

その他

ベルギーでの生活経験があります。

趣味・特技
ダンス、旅行、英会話、楽器(クラリネット、ギター、ピアノ)、テトリス

資格
TOEIC940点、ハングル能力検定5級、スペイン語技能検定4級、普通自動車免許

出身校
同志社大学

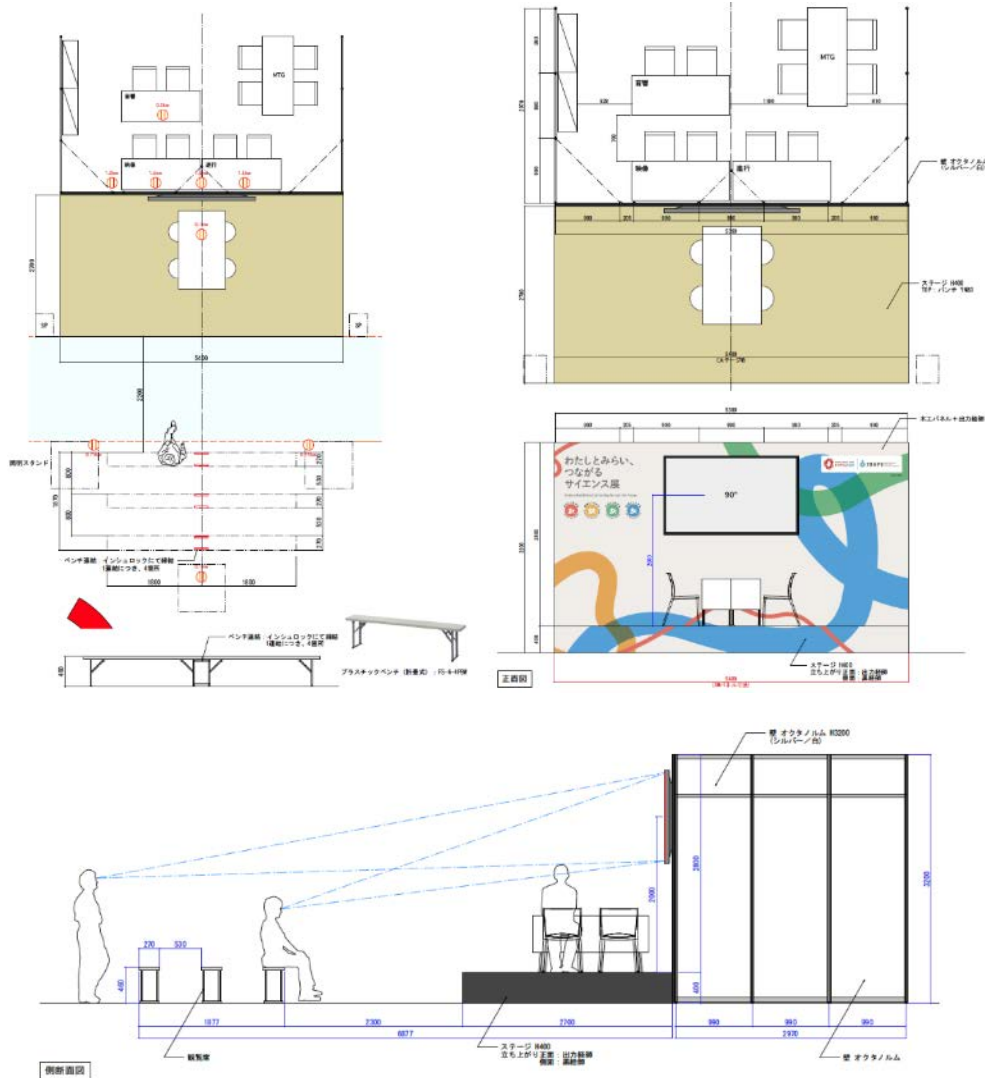
身長
154

大阪市在住 1987年生まれ

Ⅰ. ステージレイアウト

スタッフ体制：舞台監督×1、進行ディレクター×2、

バックヤードについて：映像・照明・音響機材のオペレーションルーム、および登壇者の直前出待ちスペースとして使用



オ. ステージ配信

ステージの様子はYouTube Live「文部科学省会議専用チャンネル」にてライブ配信を実施。
イベント終了後はアーカイブ動画を公開。



カ. オープニング及びクロージングイベントの実施

(ア) ステージイベント企画意図

オープニングイベントを活用した、認知拡大と理解促進を図る

一般の来場者の参加もさることながら、事前にプレスリリースをTV局、WEB配信会社、新聞社等多くのメディアに向けて発信。マスコミ各社をオープニングイベントへご招待し、当日のオープニングイベント及び場内各展示への取材・撮影などを行っていただき、その情報拡散を行った。

また、公式アンバサダーに指名した芸能人の「ゆうちゃみ」さんを登壇させることでの、メディア効果や注目率もさることながら、トークショーをステージで展開させることにより、科学技術に縁遠い方でもハードルを下げて興味を持ってもらいやすいようにステージ構成・演出を組み立てた。



300媒体程度にメディアアプローチ
TV、雑誌、WEBなど多面的なメディア露出を行いプロモーション効果を最大化させます

メディアリスト

取材誘致リリース+事後リリース

来場者だけではなく、出展者の満足度・充足度も高めるクロージングイベントを最終日に実施

来場者だけではなく、各出展者やステージ登壇者も含む関係者に対して、このイベントへの参加が有意義なものであったことを再認識してもらうためにクロージングイベントを最終日に実施。

ステージ上で各出展者毎に感想を述べてもらう等の演出を行う事で、閉幕以降、今後の取り組みや展望について明るい機運を感じてもらう事を主旨に実施した。



カ. オープニング及びクロージングイベントの実施

(イ) オープニング

■ オープニングステージ進行表

TIME	LAP	項目	登壇者/担務者	進行内容
12:00		プレス受入れ態勢	PR担当者	
12:30		プレス受付開始	PR担当者	
12:45		影ナレ	司会者	来場者に向けた注意事項説明
12:50		プレスブリーフィング	PR担当者	プレスに向けた、録音・撮影などに関する注意事項説明
13:00	1'	オープニング・主旨説明	司会者	オープニングアタックBGM→司会者登壇挨拶→主旨説明
13:01	3'	主催者挨拶	文部科学省	開会の挨拶ならび御礼、本会への期待などご挨拶
13:04	1'	ゲスト紹介・呼び込み	司会者	ゲスト紹介・ゲスト呼び込み
13:05	3'	ゲスト登壇・挨拶	司会者・ゆうちゃみ様	ゲスト登壇からの挨拶、司会より簡単に万博の感想などトーク
13:08	14'	ゲストトークショー	司会者・ゆうちゃみ様	本会の主旨を踏まえたトークの展開
13:22	10'	代表質問	司会者・ゆうちゃみ様	PR担当者による事前にあつめた質問をMCから投げかけ
13:32	1'	ゲスト降壇	司会者・ゆうちゃみ様	ゲストより展示会出展者へ一致団結を呼びかけるトークをもって、ゲスト降壇
13:33	1'	閉会挨拶	司会者	フォトセッション案内および後半プログラムとしてゆうちゃみ様のブース練り歩きの案内
13:34	6'	フォトセッション	ゆうちゃみ様・PR担当者	PR担当者によるフォトセッションの誘導 ※ゆうちゃみ様リタッチ
13:40	20'	展示会内練り歩き	ゆうちゃみ様	展示会内を練り歩きを実施。
14:00	-	終了		



カ. オープニング及びクロージングイベントの実施

(ウ) クロージング

■クロージングステージ進行表

TIME	LAP	項目	登壇者/担務者	進行内容
16:30	30'	リハーサル		※登壇者16:30集合※
17:00	30'	富山大学		
17:30	2'	開会挨拶	司会者	オープニングアタックBGM→司会者登壇挨拶→主旨説明
17:32	4'	主催者挨拶	文部科学省	主催者から反響や御礼の挨拶など
17:35	20'	MEXT EXPO2025 わたしがつながった未来	司会者・ 各ブース代表1名	各出展者の代表から一言（20～30秒以内） 期間中、つながった新しい出会いを紹介！（人・もの・ことな んでも可）
17:55	3'	撮影	ブース代表者	ステージ周辺に入るだけ全員で写真撮影 ※オフィシャルカメラマンは、高い脚立から撮影
17:58	2'	フィナーレ	司会者・登壇者・ 文部科学省	登壇者、観客全員でクラッカーでのフィナーレを飾る
18:00	-	終了		



キ. 登壇者とプログラム
(ア) タイムスケジュール

全体	Day1 8月14日(木)		Day2 8月15日(金)		Day3 8月16日(土)		Day4 8月17日(日)		Day5 8月18日(月)		Day6 8月19日(火)	
	みらいステージ	つながるステージ	みらいステージ	つながるステージ	みらいステージ	つながるステージ	みらいステージ	つながるステージ	みらいステージ	つながるステージ	みらいステージ	つながるステージ
10:00												
30												
11:00					(3-1) 10:30-11:30 【出席】(学生団体) EKKYO.HUB		(4-1) 10:30-11:30 【出席】 Nプロジェクト ④		(5-1) 10:30-11:30 【出席】(学生団体) 新石工専攻専門学校		(6-1) 10:30-11:15 【出席】 東北大学	
30			(2-1) 11:00-12:00 【出席】 北海道大学									
12:00					(3-2) 12:00-12:30 【出席】 東京新研大学/NARC		(4-2) 12:00-12:30 【出席】 東京新研大学/NARC		(5-2) 12:00-12:30 【出席】 東京新研大学/NARC		(6-2) 12:00-12:30 【出席】 東京新研大学/NARC	
30			(2-2) 12:30-13:30 【出席】 信州大学									
13:00					(3-3) 13:00-13:30 【ソーン企画】 自分とつながる		(4-3) 13:00-13:30 【主催】サイエンス×未来 福井大学		(5-3) 13:00-13:30 【主催】サイエンス×未来 つくばG1		(6-3) 13:00-13:30 【主催】サイエンス×未来 東北大学<NPO拠点>	
30	13:00-14:00 OPENING STAGE											
14:00						「空間実習WS」 東京新研大学		「空間実習WS」 東京新研大学				「空間実習WS」 東京新研大学
14:30							(4-4) 14:00-14:30 【ソーン企画】 距離とつながる				(6-4) 14:00-14:30 【出席】 つくばG1	
30	イベント本番 10:00~19:30 ※最終日は 18:00まで		(2-3) 14:00-15:00 【出席】 東京新研大学/NARC		(3-4) 14:00-14:45 【出席】(学生団体) 熊本県立 石名工業高等学校				(5-4) 14:00-15:00 【主催】学生団体 BEAST			
15:00												
30	(1-1) 14:30-15:30 【出席】(アクトレ) 早稲田大学総合研究機構					「空間実習WS」 東京新研大学		「空間実習WS」 東京新研大学				
16:00												
30	(1-2) 16:00-16:30 【出席】 金沢大学		(2-4) 15:30-16:00 【ソーン企画】 自分とつながる		(3-5) 15:30-16:00 【ソーン企画】 自分とつながる		(4-5) 15:30-16:00 【主催】研究者×若者 Nプロジェクト		(5-5) 15:30-16:00 【主催】研究者×若者 つくばG1		(6-5) 15:30-17:00 【主催】学生団体 神戸大学研究部 ⑤	
17:00												
30		「空間実習WS」 東京新研大学							(5-6) 16:30-17:00 【主催】研究者×若者 つくばG1			
17:30					(3-6) 16:30-17:30 【出席】 Nプロジェクト ①		(4-6) 16:30-17:30 【出席】 大阪大学<クリエイティブ>					
30	(1-3) 17:00-17:30 【主催】サイエンス×未来 香川大学		(2-5) 16:30-18:00 【出席】(学生団体) 神戸大学研究部 ①						「空間実習WS」 東京新研大学		(6-6) 17:00-17:30 【主催】サイエンス×未来 岡山大学	
18:00												17:30-18:00 CLOSING STAGE
30	(1-4) 18:00-18:30 【出席】 慶応大学 ①				(3-7) 18:00-18:30 【出席】 大阪大学<SDG>		(4-7) 18:00-18:30 【出席】 香川大学		(5-7) 18:00-18:30 【出席】 慶応大学 ②			
19:00						「空間実習WS」 東京新研大学						

キ. 登壇者とプログラム

(イ) 登壇者・プログラム一覧

8月14日(木)

10:00 みらいステージ つながるステージ

11:00

12:00

13:00 **OPENING STAGE**
13:00-14:00 イベントアンバサダー ゆうちかみさん

14:00 【学生団体】早稲田大学総合研究機構
14:30-15:30 アントレプレナーシップで未来と知恵の融合を創り、素晴らしい！

15:00 近畿大学 バイオマスの 魅力を知ろう！

16:00 明治大学 ナイロンス・ファッション
16:00-17:00 トークライブ 憧れ見た20年後の自分を考えよう！

17:00 慶応義塾大学 経営学部
18:00-18:30 「インクルーシブでなんだろう？」
～つながりがあるから、わかりあえる～

8月15日(金)

10:00 みらいステージ つながるステージ

11:00 北海道大学
11:00-12:00 きつき・きずととアツクする目標～テーマは愛！～

12:00 信州大学
12:30-13:30 食育の未来を～食マズ汁

13:00 東京農工大学/国立アトリセンター
14:00-15:00 イベント「文化的魅力を発信しよう」

14:00

15:00-16:00 鳥取とつながるゾーンステージ

16:00 【学生団体】神戸大学起業部
16:30-18:00 好き！から始まる未来への挑戦～多様な研究と社会への入り～

17:00

18:00

8月16日(土)

10:00 みらいステージ つながるステージ

11:00 【学生団体】EKKYO.HUB
10:30-11:30 MyaQuest - おたしと未来をつなぐ「問い」の始点
各ブースを巡る。あなただけの【今日の活躍ハート】を掴もう

12:00

13:00 13:00-13:30 赤松とつながるゾーンステージ

13:00 経営経済系も工業高等学校
14:00-15:00 高松から遠くへ
工業大学が伝える新時代の魅力

14:00

15:00-16:00 社会とつながるゾーンステージ

15:00 Nプロジェクト
16:30-17:30 Nプロジェクトセッション005

16:00

17:00

18:00 立命館大学 加東キャンパス
18:00-18:30 最新研究を活用した美術教育の未来

8月17日(日)

10:00 みらいステージ つながるステージ

11:00 Nプロジェクト
10:30-11:30 Nプロジェクトセッション005

12:00 東京農工大学/国立アトリセンター
12:00-12:30 参加型発表イベント「空間創りで遊ぼう」

12:00

13:00 明治大学 ナイロンス・ファッション
13:00-14:00 トークライブ 「10年後のファッションを考えよう！」

13:00

14:00 14:00-15:30 鳥取とつながるゾーンステージ

14:00

15:00 Nプロジェクト
16:30-17:30 Nプロジェクトセッション005

15:00

16:00 大塚大学ベリサイクルズ
16:30-17:30 プラスチックごみはまだまだ使えるよ
～ごみからプラスチックをつくらう～

16:00

17:00

18:00 香川大学 食の未来を～食
18:00-18:30 ～香川から見える未来～

8月18日(月)

10:00 みらいステージ つながるステージ

11:00 あるこうの会(朝石工業高等専門学校)
10:30-11:30 「あるくキボイ」×「あかとまいるのなづきサービス」

11:00

12:00 東京農工大学/国立アトリセンター
12:00-12:30 参加型発表イベント「空間創りで遊ぼう」

12:00

13:00 つくば大学 ベイビー・インベーション
13:00-14:00 トークライブ 研究者の未来
～科学アートのアプローサー

13:00

14:00 【学生団体】BEAST
14:00-15:00 「もうだったのか！」展

14:00

15:00 筑波大学 つくばグローバル
15:30-16:30 イベントセッション開催情報 研究者の未来！
つなぐわかる！私の研究。

15:00

16:00 つくば大学 ベイビー・インベーション
16:00-17:00 筑波大学インクルーシブ・スタートアップ・プログラム
研究者の未来！ つなぐわかる！私の研究。
「モノのストーリー」作りで見える
あるもののインクルーシブ・スタートアップの4ノゾク

16:00

17:00

18:00 慶応義塾大学 経営学部
18:00-18:30 株式会社ゲームランド
～イベントセッション開催～

8月19日(火)

10:00 みらいステージ つながるステージ

11:00 東北大学 <<Nexus Connect機能>>
10:30-11:30 食糧の未来とコラビレション

11:00

12:00 東京農工大学/国立アトリセンター
12:00-12:30 参加型発表イベント「空間創りで遊ぼう」

12:00

13:00 東北大学 ベイビー・インベーション
13:00-14:00 トークライブ 研究者の未来！
～科学アートのアプローサー

13:00

14:00 つくば大学 ベイビー・インベーション
14:00-15:00 トークライブ 研究者の未来！
～科学アートのアプローサー

14:00

15:00

16:00 【学生団体】神戸大学起業部
15:30-17:00 好き！から始まる未来への挑戦～多様な研究と社会への入り～

15:00

17:00 香川大学 ベイビー・インベーション
17:00-18:00 トークライブ 研究者の未来！
～科学アートのアプローサー

16:00

17:00

18:00 17:30-18:00 **CLOSING STAGE**

ア. 場内イベントの実施

イベントの趣旨である“産学官連携施策を通じた活動の認知・理解推進”を図るにあたり、万博というイベントの性質から「科学に興味がない」方も多く在ることも想定されること、以下のイベントを実施することでサイエンスと親和性の高い来場者に加え、より多くの来場者の「わたしとみらい、つながるサイエンス展」への巻き込みを図った。（詳細は後述）

(ア) スタンプラリー

イベント出展者のすべてのブースにスタンプを用意のうえ来場者へスタンプラリーを案内。来場者、出展者の双方からスタンプのことも含め話しかけるきっかけを用意することで、来場者-出展者間のコミュニケーションを促進する。また、来場者が体験済みの展示と未体験の展示とを判別する手段にも利用いただくことで、より多くの展示を体験いただくことを促す。

(イ) 吹き出しコーナー「みんなの思う理想のみらい」

イベントで実施した来場者によるカード書き込み形式の参加型イベントを再調整の上で実施。イベントコンセプトにもある「未来のありたい社会」を来場者に改めて認識いただくとともに、会場が来場者の思いや考え方であふれていく様子を演出。また、来場者が自身で書いたカードをSNSで拡散することで、イベント期間中の広報効果も期待。

(ウ) アンケート回答者への景品（エコバック）引渡し

アンケートへの参加促進の手段として回答者への景品を用意。万博のテーマに沿って持続可能な取り組みの一つとして利用できるエコバックを提供。また、エコバックに当イベントのロゴマークをプリントすることで、エコバックを持ち帰った来場者が当イベントを思い出し、行動変容を起こすきっかけを提供する。さらに、ロゴマークを持った来場者がその後万博会場内を回遊することで、イベント期間中の広報効果も期待。

(エ) 展示体験ツアー

当イベントへの理解促進のため、会場の主要展示であるTypeA展示をゾーンコンセプトのストーリーに沿って回り、各出展者に説明をいただきながら体験できるツアーを実施。イベントの訴求効果を高めるとともに、予め設定した時間に合わせて各ブースのコンテンツを用意いただくことで、より丁寧に体験コンテンツを提供、ツアー参加者の満足度を高める。

ア. 場内イベントの実施

(ア) スタンプラリー

<概要>

- ・名称：「わたしとみらい、つながるサイエンス展」スタンプラリー
- ・手法：アナログ式スタンプラリー（台紙にスタンプを押印するスタンプラリー）※アンダー18推奨
- ・期間：2025年8月14日(木)～8月19日(火)6日間 ※景品の引換えは8月19日(火)17:00まで
- ・時間：10:00～19:30（最終日のみ18:00終了）
- ・拠点：25拠点（各出展ブースにてスタンプを取得）

<実施フロー>

【人員配置ブース】

- ・会期中は常時、スタンプ対応スタッフ(腕章を着用)1名以上を配置。
- ・スタンプ台紙を持った参加者様（スタンプ押印希望者様）のスタンプ台紙にスタンプを押印。
- ・スタンプ台紙のスタンプの押印箇所は、出展ブースごとに枠が決まっているため、自拠点の枠に押印。

【スタンプ台設置ブース】

- ・会期中のスタンプ台の管理は事務局にて行う。
- ・スタンプ台紙を持った参加者様（スタンプ押印希望者様）からご要望があった際には、スタンプ台へのご案内を要請。

- ・賞品がもらえるスタンプ数（5個、10個、15個、20個、25個）達成の際は、賞品引換えのご案内。
※賞品は各日先着の提供。（**スタンプ達成賞**：各日先着1,500名～1,600名程度／**会場コンプリート賞**：各日先着30～40名程度）
- ・スタンプラリー未参加の方にはスタンプラリー参加のご案内。
※スタンプ台紙（ハンドアウト）をお持ちでない場合は、会場受付にて配布していることをお伝える。

- ・「アンダー18推奨」（18歳以下参加推奨）については、主催よりアナウンスを行うことで対応し、年齢確認や対象外の参加を禁止事項にはしない。
- ・会期中はスタンプの累積が可能のため、会期中を通じて参加することが可能。
- ・スタンプ台紙はおひとり様1枚、出展ブースでのスタンプ押印はおひとり様1回（1個）限り。
- ・スタンプ台紙の合算、別のスタンプ台紙への分割は不可。
- ・スタンプ押印に条件（EX:クイズ回答・イベント参加等）はないため、スタンプ取得だけの目的で来られた参加者様にもスタンプを押印。



ハンドアウト外面をスタンプラリー台紙として制作



ア. 場内イベントの実施

(ア) スタンプラリー

<参加者数>

14日	15日	16日	17日	18日	19日	合計
544	350	486	467	502	488	2,837

<賞品>

スタンプ達成賞：各日先着1,500個～1,600個程度／1日

スタンプ5個ごとにオリジナル缶バッジの贈呈。(44mmサイズ缶バッジ×4種・個別OPP袋入り)

会場コンプリート賞：各日先着40名／1日

全スタンプ押印達成で、オリジナルTシャツ(非売品・個別OPP袋入り)もしくは信州大学「SWEEボトル」の交換チケットの贈呈。

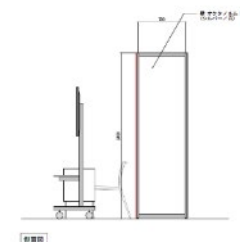
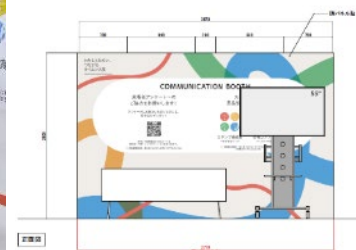
2日目以降には午前時点でのコンプリート賞欠品が発生。最終日にはスタッフ用在庫分を供出し対応。全量配布した。



スタンプラリー台設置



コミュニケーションブースでの賞品交換



ア. 場内イベントの実施

(イ) 吹き出しコーナー「みんなの思う理想のみらい」

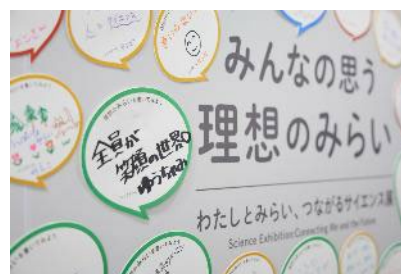
<参加者数>

14日	15日	16日	17日	18日	19日	合計
422	211	137	169	162	159	1,260

<概要>

プレイベントに引き続き、来場者向けメッセージカードの記入台を設けた。

会場内3カ所に掲出ボードを設置。会期中にインフォメーション壁面にも掲出先を拡大。



ア. 場内イベントの実施

(ウ) アンケート回答促進

<参加者数>

14日	15日	16日	17日	18日	19日	合計
332	330	433	435	455	474	2,459

<実施フロー>

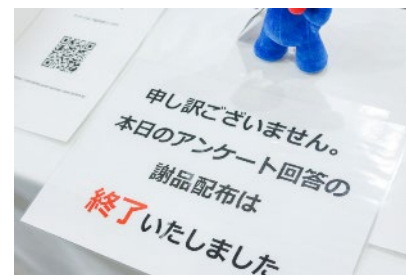
- ・QRコードを読み込み、来場者自身のスマートフォン或いは事務局で準備したiPadでアンケートに回答してもらう。
- ・コミュニケーションブースでアンケート完了画面を提示してもらい、(景品の)エコバックをプレゼントする。



<https://ntnlights.post-survey.com/science/>



エコバッグ



回答用端末設置



ご協力ありがとうございました。
これでアンケートは終了です。
Thank you for your cooperation.
This concludes the survey.

**本画面を閉じずに、もしくは
本画面を画像保存して
会場内のコミュニケーションブースの
スタッフにご掲示ください
記念品を進呈いたします**

**Please display this screen to the staff at
the communication booth in the venue.
You will receive a commemorative gift.**

※記念品の進呈は1名様1回限りです。
※画面表示が無い場合は進呈はできません。
ご了承ください。
※Commemorative gifts are limited to one
per person.
Please show the screen directly without
closing it,
or save it as a photo file before displaying it.
If you do not display the screen, we will be
unable to provide you with the gift. Thank
you for your understanding.

回答完了画面

ア. 場内イベントの実施

(エ) 体験ツアー「わたしとみらい、つながるサイエンス展展示体験ツアー」

<趣旨>

会場を構成する4つのゾーンそれぞれのメイン展示の説明と体験を組み合わせたツアーを開催。

<対象者>

1名様からどなたでも申し込み可能。※ ツアーの内容（分かりやすさ）は、中学生、高校生を対象とする。

<参加方法>

1回10名程度まで。参加費無料（万博会場までの交通費及び万博入場料は参加者のご負担）

① 事前予約（先着順）：Webによる事前申込み（受付期限 7月末）② 当日参加：当日空きがあった場合の現地参加

部/ゾーン（所要時間）	内容
第一部/自分とつながるゾーン (約 10～15 分)	ゾーンの紹介（1分） メイン展示において、出展者・（北海道大学・（連携大学等・慶応義塾大学））による説明・（2分）と映像観覧体験（7～12分、全員体験可）。
第二部/周囲とつながるゾーン (約 10～15 分)	ゾーンの紹介（1分） つながるステージにおいて、出展者（東京藝術大学NARC）による説明・（2分）とミュージッキング WS の体験（7～12分、全員体験可）。
第三部/社会とつながるゾーン (約 10～15 分)	ゾーンの紹介（1分） メイン展示において、出展者・（東北大学）による説明（2分）と診断デバイスを用いた健診～アバター可視化の体験（7～12分、代表者1または2名体験）。
第四部/地球とつながるゾーン (約 10～15 分)	ゾーンの紹介（1分） メイン展示において、出展者・（信州大学）による説明（2分）と3つの展示に合わせてグループ分けを行い、それぞれの展示に沿った体験・（7分～12分、全員体験可）。

<実施日時>

14日（木） 16:15-17:15

17日（日） 13:15-14:15、15:15-16:15

15日（金） 18:15-19:15

18日（月） なし

16日（土） 13:15-14:15、15:15-16:15

19日（火） 13:15-14:15

ア. 場内イベントの実施

(工) 展示体験ツアー

TypeA出展者と協議の上、以下の通りWEB上で案内、実施した。

- i. 対象者
1名から参加可能（年齢制限無し、1回10名程度の枠、申込者は中学生以上）
- ii. 参加方法
WEBフォームによる事前申請 または 空き枠があれば当日参加
- iii. 参加費
無料（万博会場までの交通費及び万博会場入場料は参加者の負担）

「ii.参加方法」で利用したWEB案内の一部

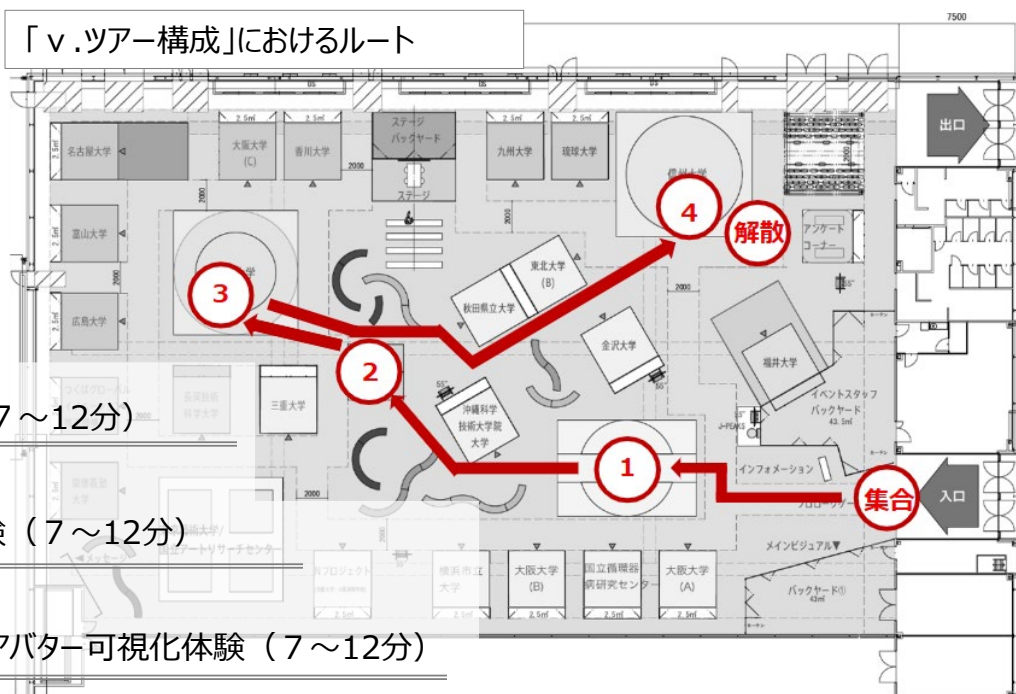
スケジュール（所用時間60分）		8月 14日	15日	16日	17日	18日	19日
13:15			●	●	●	●	
15:15				●	●		
16:15	●						
18:15			●				

iv. 実施日時

- 1日目 16:15-17:15
- 2日目 18:15-19:15
- 3日目 13:15-14:15、15:15-16:15
- 4日目 13:15-14:15、15:15-16:15
- 5日目 実施無し
- 6日目 13:15-14:15

v. ツアー構成

①自分とつながるゾーン (10-15分)	ゾーンの紹介 (1分) 出展者説明 (2分) 映像観覧体験 (7~12分)
②周囲とつながるゾーン (10-15分)	ゾーンの紹介 (1分) 出展者説明 (2分) 空間楽器WS体験 (7~12分)
③社会とつながるゾーン (10-15分)	ゾーンの紹介 (1分) 出展者説明 (2分) 診断デバイス及びアバター可視化体験 (7~12分)
④地球とつながるゾーン (10-15分)	ゾーンの紹介 (1分) 出展者説明 (2分) 3つのグループに分かれて展示体験 (7~12分)

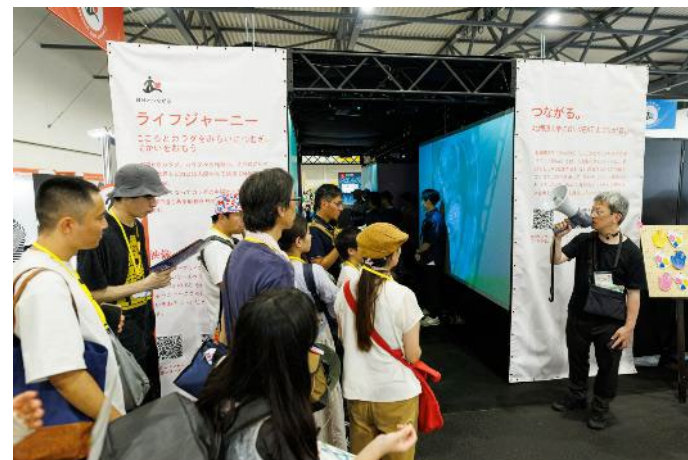


ア. 場内イベントの実施

(工) 展示体験ツアー

参加者は以下の通り。(当日のキャンセル者含む)

No.	実施枠	合計人数	内訳
1	8月14日(木) 16:15~	11	2名(40代+40代) 3名(10代+40代+40代) 2名(20代+20代) 3名(10歳未満+30代+40代)
2	8月15日(金) 18:15~	10	1名(20代) 2名(20代+50代) 5名(10歳未満+40代+40代+40代+70代) 1名(20代) 1名(10代)
3	8月16日(土) 13:15~	10	1名(50代) 1名(30代) 4名(10代+10代+40代+40代) 2名(20代+20代) 2名(40代+40代)
4	8月16日(土) 15:15~	5	1名(40代) 3名(20代+50代+50代) 1名(40代)
5	8月17日(日) 13:15~	12	2名(40代+40代) 3名(10代+40代+60代) 3名(40代+50代+70代) 1名(40代) 3名(10歳未満+10代+40代)
6	8月17日(日) 15:15~	11	3名(10代+40代+50代) 4名(10歳未満+10歳未満+30代+60代) 1名(40代) 1名(50代) 2名(30代+30代)
7	8月19日(火) 13:15~	10	3名(10歳未満+10歳+40代) 4名(10代+10代+10代+50代) 2名(10代+50代) 1名(10代)
	合計	69	

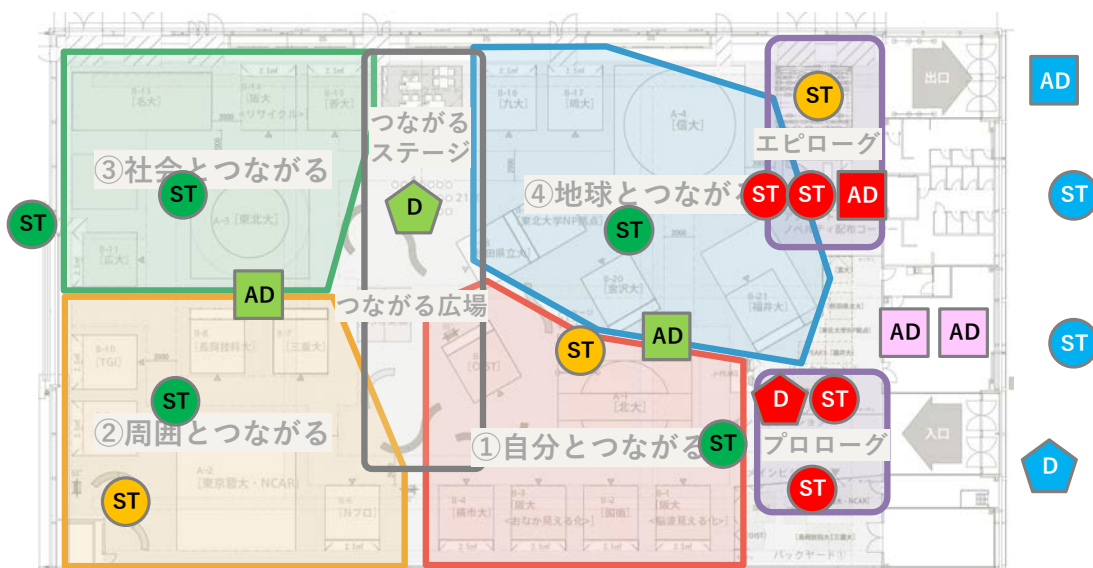




3-2. 運営

ア. スタッフ配置図

本番時の運営スタッフレイアウトについては以下の通り。



人員	人数	役割	
受付・スタンパリー・アンケート班			
ディレクター	D	1P1名	・入場、退場全体管理 ・スタッフ、アンケートのアイテム管理 ・来賓・ゲスト対応 ・緊急時対応
アシスタント	AD	1P1名	・入場、退場全体フォロー ・スタッフ、アンケートのアイテム管理フォロー ・来賓・ゲスト対応 ・緊急時対応
スタッフ	ST	4P6名	①受付業務 ②ハンドブック配布 ③スタンパリー対応 ④アンケート対応
誘導・展示班			
ディレクター	D	1P1名	・誘導展示の会場内全体管理 ・来賓・ゲスト対応 ・緊急時対応
アシスタント	AD	2P2名	・誘導展示の会場内全体フォロー ・来賓・ゲスト対応 ・緊急時対応
スタッフ (誘導)	ST	8P12名	・一般誘導業務 ・待機列誘導 ・関係者入口対応
スタッフ (展示)	ST		・各展示案内 ・待機列誘導 (・1名遊軍)
場外班			
ディレクター	D	1P1名	・外場外誘導全体管理 ・会場外待機列対応 ・来賓・ゲスト対応 ・緊急時対応
アシスタント	AD	1P1名	・外場外誘導全体フォロー ・会場外待機列対応フォロー ・来賓・ゲスト対応 ・緊急時対応
スタッフ	ST	2P3名	・場外から場内への誘導 ・一般誘導業務 ・待機列整理
庶務班			
アシスタント	AD	2P2名	・出展者対応 ・遊軍 ・運営、進行フォロー ・お弁当対応

イ. スタッフ研修と業務内容の班分け

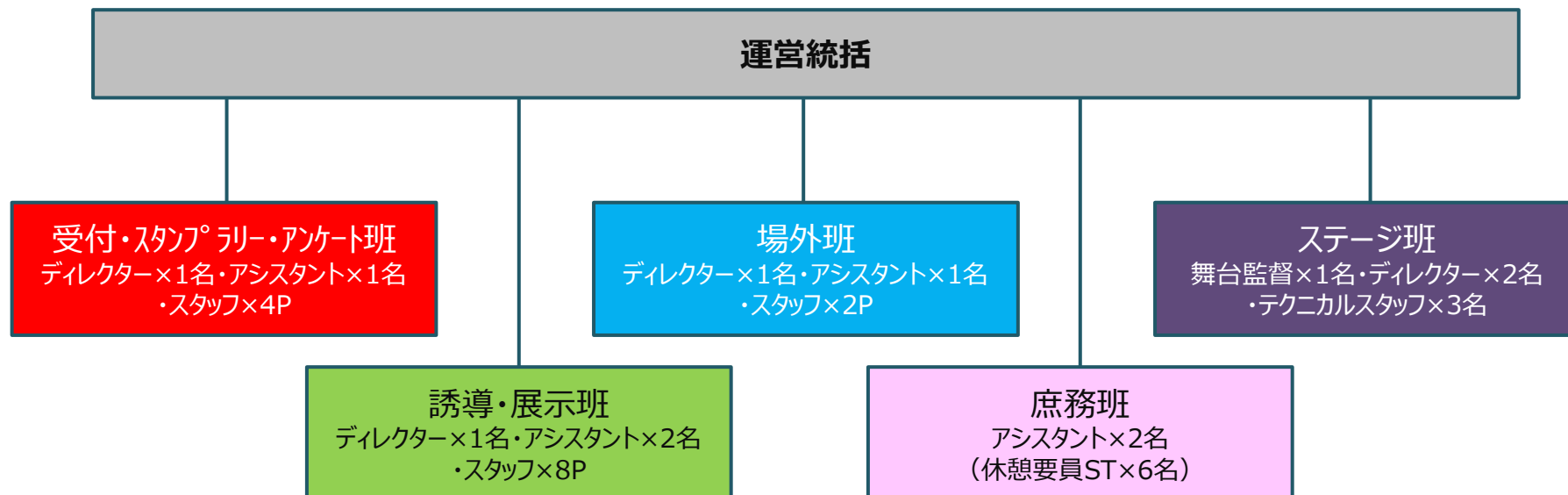
<スタッフの研修について>

実務にあたるスタッフには前週の8月4日(月)・5日(火)の2日に分けて、マニュアルをもとにした事前研修を実施。

<業務内容>

「受付・スタンプラリー・アンケート」「誘導・展示」「場外」「庶務」「ステージ」の3パートに分けて体制を構築・管理。

※ポジションの詳細については前ページ参照



ウ. STAFFユニフォーム等

◆スタッフ衣装

【男性・女性】

Tシャツ支給、
黒パンツ (orチノパン)
黒靴 (スニーカーも可)

ユニフォーム・衣装選定、パスの色分けについて・・・

- * あえて白 (上) + 黒 (下) 衣装に統一することで、色鮮やかな展示物などが並ぶ会場内においても視認性を高め、出展者や来場者からのアクセスを容易にすることが可能。
- * スタンプラリーの景品にも充てている「特製Tシャツ」を着用・注目させることで、来場者の場内イベントへの積極的な参加を促した。
- * パスの色分けを行う事で、指示系統の見える化と緊急時の判断にも役立つ仕様とした。



プリント部分ビジュアル



ユニフォーム支給枚数×260枚／500枚※残240枚は場内イベント「スタンプラリー」景品として活用



◆パス種別

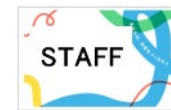
【主催者パス】黒
○紐首掛けパス×20



(紐: 黒)



【STAFFパス】
○紐首掛けパス×100



緑 (管理者・D・A) ×30



青 (STAFF) ×70

【プレスパス】
○紐首掛けパス×30



(紐: 赤)



Ⅰ. 会場入り口付近での来場促進

(ア) 呼び込み他入口付近展開

会場入口前にて、来場者の呼び込みと混雑時の待機列整理を実施。
入場規制は場内の来場者の滞留数を確認し、随時実施。

対象スタッフ： **S1** **S2**

【内容】

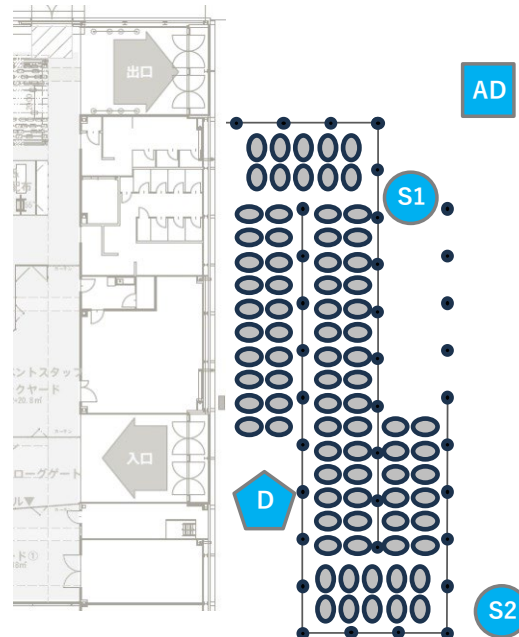
- ・呼び込み
- ・会場入口への案内誘導
- ・待機列整理

コメント例)

「こちらは、わたしとみらい、つながる
サイエンス展の会場になります。」
「各大学のみらいの研究を体験できます。」

「会場の入口は、こちらになります。」
「こちらは、出口になりますので、
あちらから入場をお願いします。」

【混雑時の待機列】



コメント例)

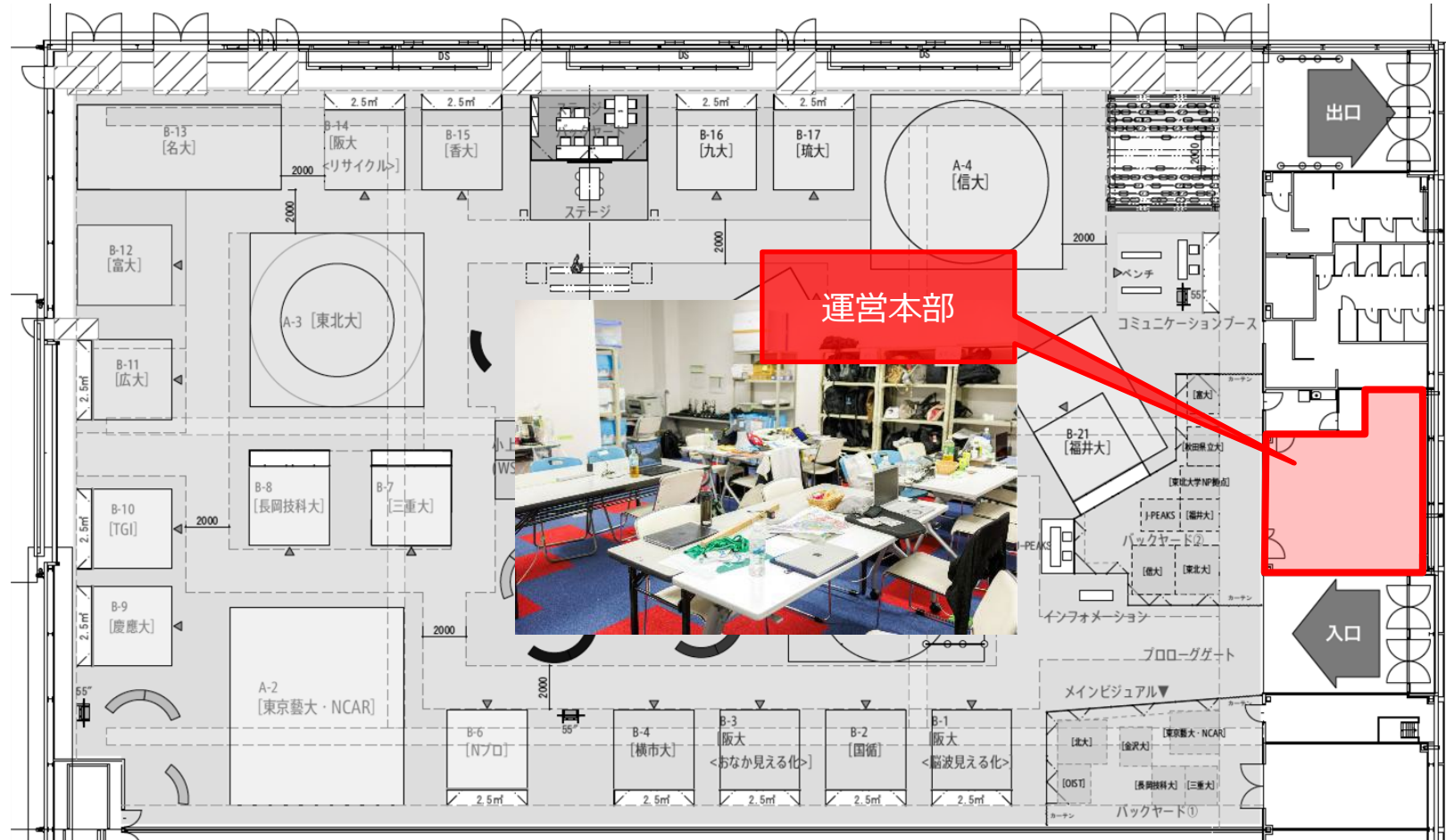
「最後尾は、こちらになります。」
「水分補給しながらお待ち下さい。」
「およそ、〇〇分くらいで、入場いただけます。」



オ. バックヤード

(ア) 本部設置

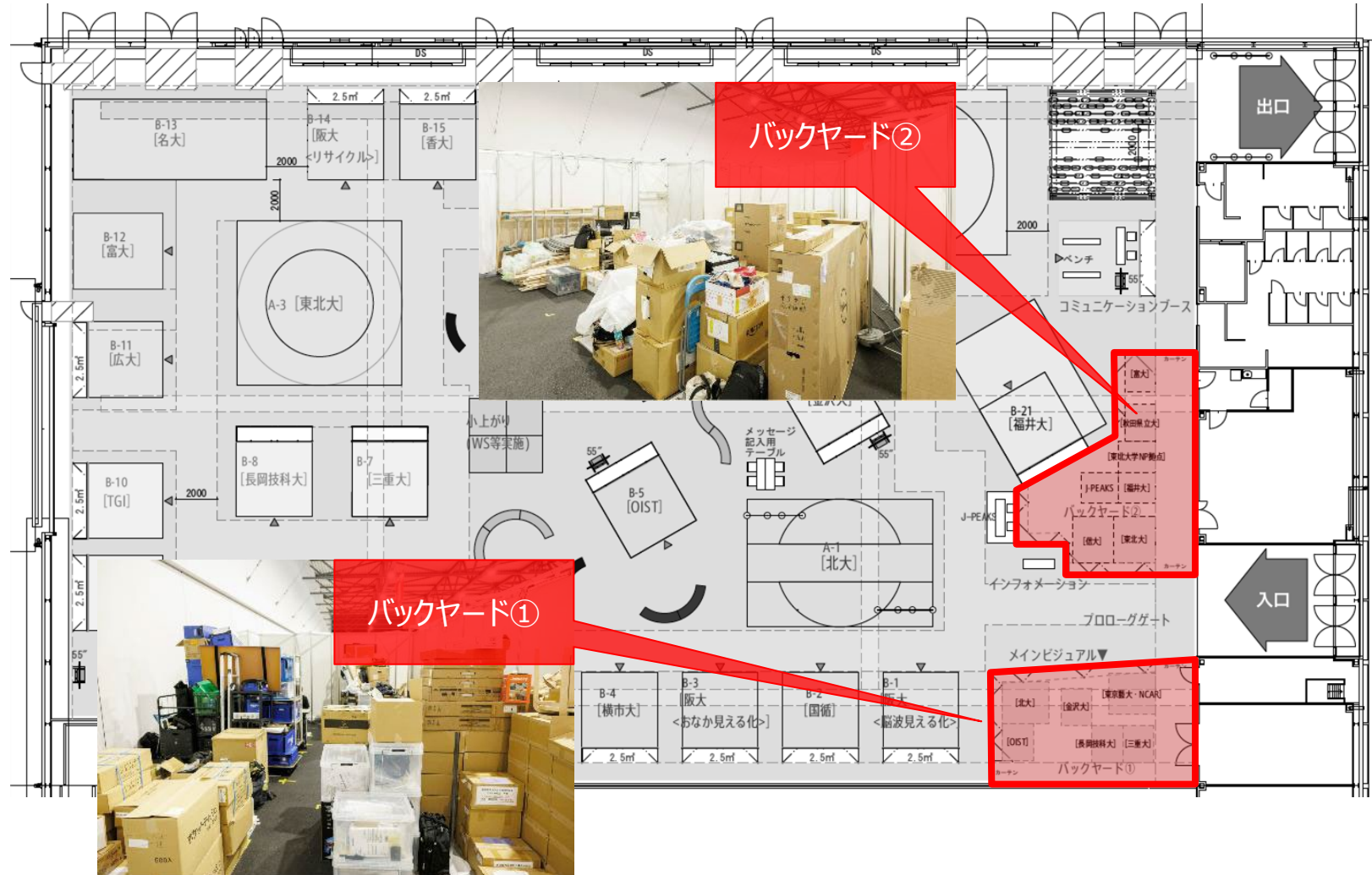
本番時には下図の位置に運営本部を設置。出展者からの様々な問い合わせなどの対応を行った。



オ. バックヤード

(イ) 出展者バックヤードの設置

ブース裏手に資材を置くことができない出展者向けに、下記の位置にバックヤードスペースを設けた。

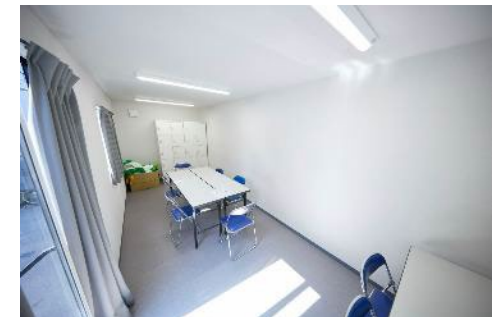
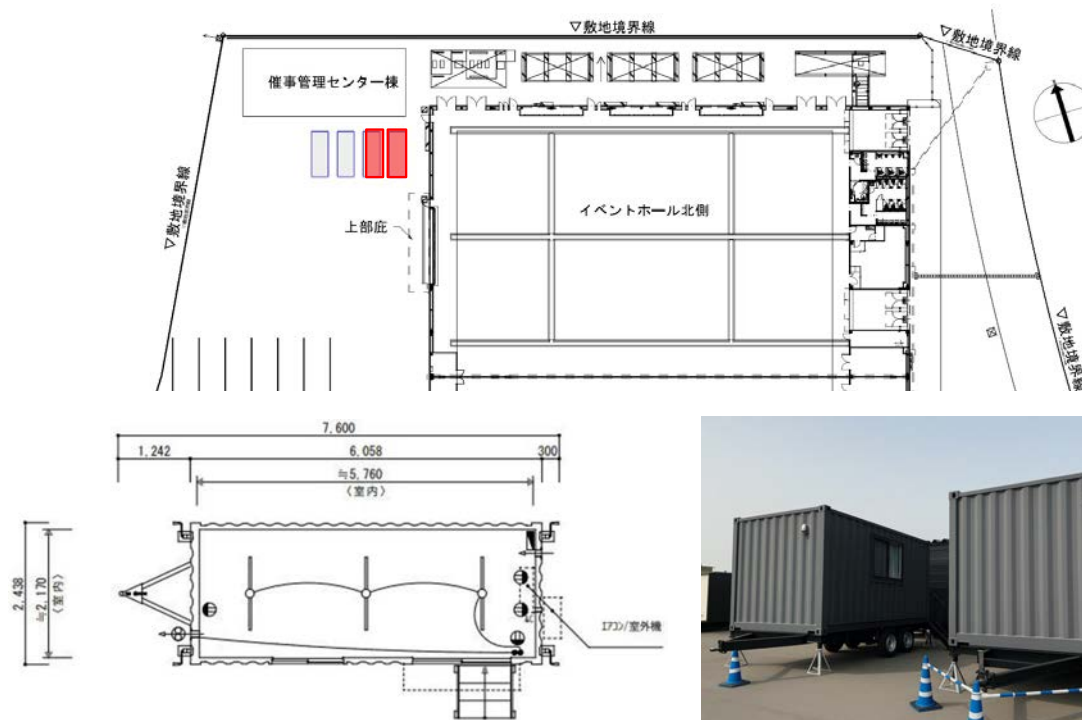


オ. バックヤード

(ウ) 出展者休憩用スペース

出展者向けの休憩スペースとして、会場既存のトレーラーハウスを借り上げ、共同休憩スペースとした。

- WASSE裏手の車寄せに設置してあるトレーラーハウス2台をご利用いただけます。
- 各出展者さま共用の控室となりますので、使用に当たっては整理整頓にご協力ください。荷物などによる席の占有は禁止いたします。



日本通運倉庫運用

日付	曜日	時間	内容	
7月中		-	出展者 ⇒ 運営本部	各出展者から、日通倉庫へ納品する物品配送物のヒアリング
～8月4日		-	運営本部 ⇒ 日通	配送物品リストの梱包数変更を随時共有
8月5日～8月7日	火～木	-	出展者 ⇒ 日通倉庫	各出展者が日通倉庫へ発送納品
8月8日	金	-	日通 ⇒ 運営本部	リストと照合し、配送物品の倉庫到着確認
8月12日	火	7:00～	日通倉庫 ⇒ WASSE	WASSE搬入口へ配送物品の搬入し、 運営本部がリストの梱包数と照合確認後、各ブースへ配る
8月13日	水	16:00～	WASSE ⇒ 日通倉庫	空のJITBOXの搬出
8月19日	火	18:00～	日通倉庫 ⇒ WASSE	空のJITBOXの搬入し、運営本部が各ブースへ配る
8月19日～20日	火～水	-	出展者 ⇒ 運営本部	各出展者が搬出梱包の準備が整い次第、運営本部立会のもと、 配送物品の梱包数を一緒に最終確認
8月20日	水	14:00～	WASSE ⇒ 日通倉庫	WASSE搬入口より、配送物品を搬出し、日通倉庫へ搬入
8月21日～25日	木～月	-	日通倉庫 ⇒ 出展者依頼先	各出展者から集荷依頼を受けた運送会社が 日通倉庫へ集荷に伺い、各依頼先へ配送
8月25日	月	-	日通 ⇒ 運営本部	全ての配送物品が倉庫から出荷した旨、共有を受ける

ア. 搬入出調整

<搬入出調整について>

各出展者から希望の日程をヒアリングし、右図のスケジュールに沿って車両証の発行を行った。

<個別調整対応>

コンテナ車両を持ち込んだ名古屋大学・東京芸術大学については、早朝や夕刻など他の出展者に影響しない時間帯に搬入枠を設け、個別調整対応を行なった。

◆ 車両出入駐車許可証について

◆ 車両の入場について

□ 車両により万博会場へ入退場する際には、「車両出入駐車許可証」が必要です。

□ 申請については、主催者でとりまとめて博覧会協会に一括申請します。

□ 申請には、車両番号、車種、燃料区分の登録が必要となります。

※ 別途、車両搭乗者(運転手含む)の「関係者入場証(AD証)」も必要となります。

□ 「車両出入駐車許可証」をフロントガラスに掲示してください。

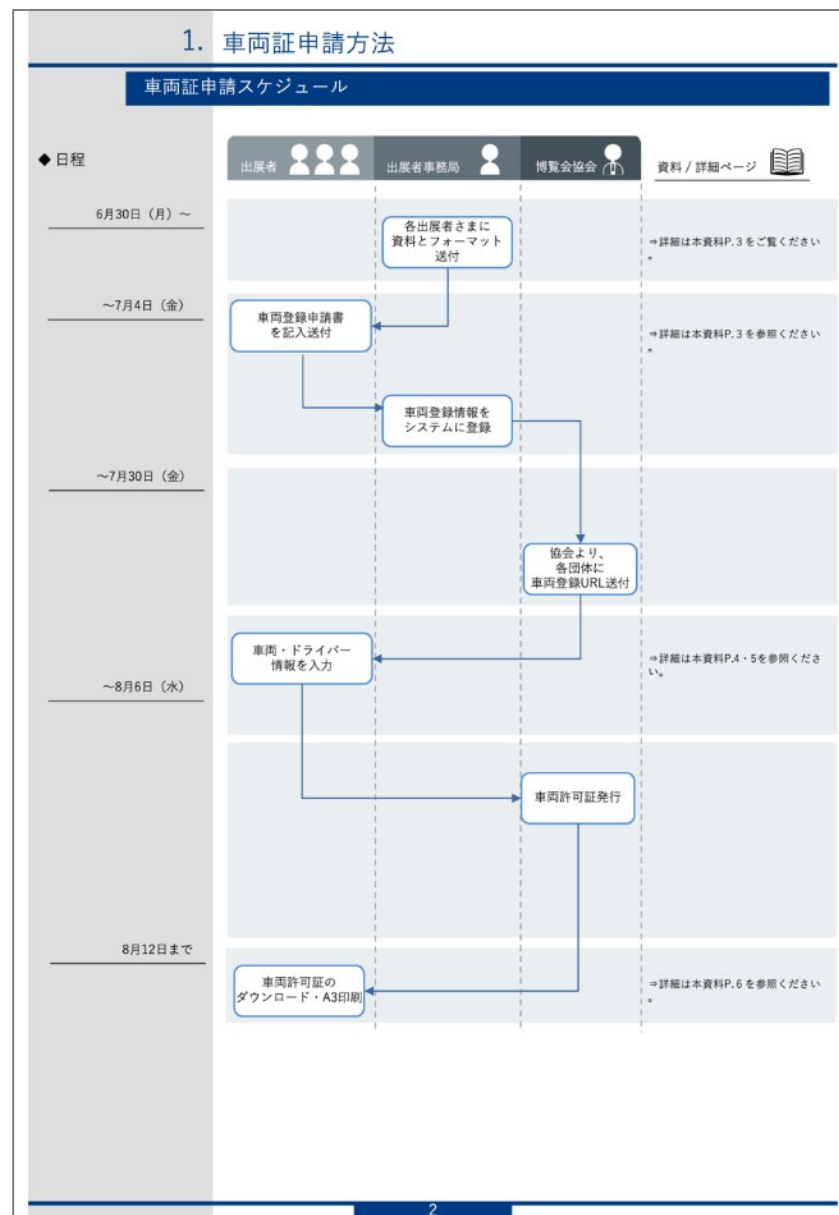
□ 万博会場内における車両走行の制限速度は時速20km/hです。

□ 会場のバックヤードは、10t以下の車両が入場できます。

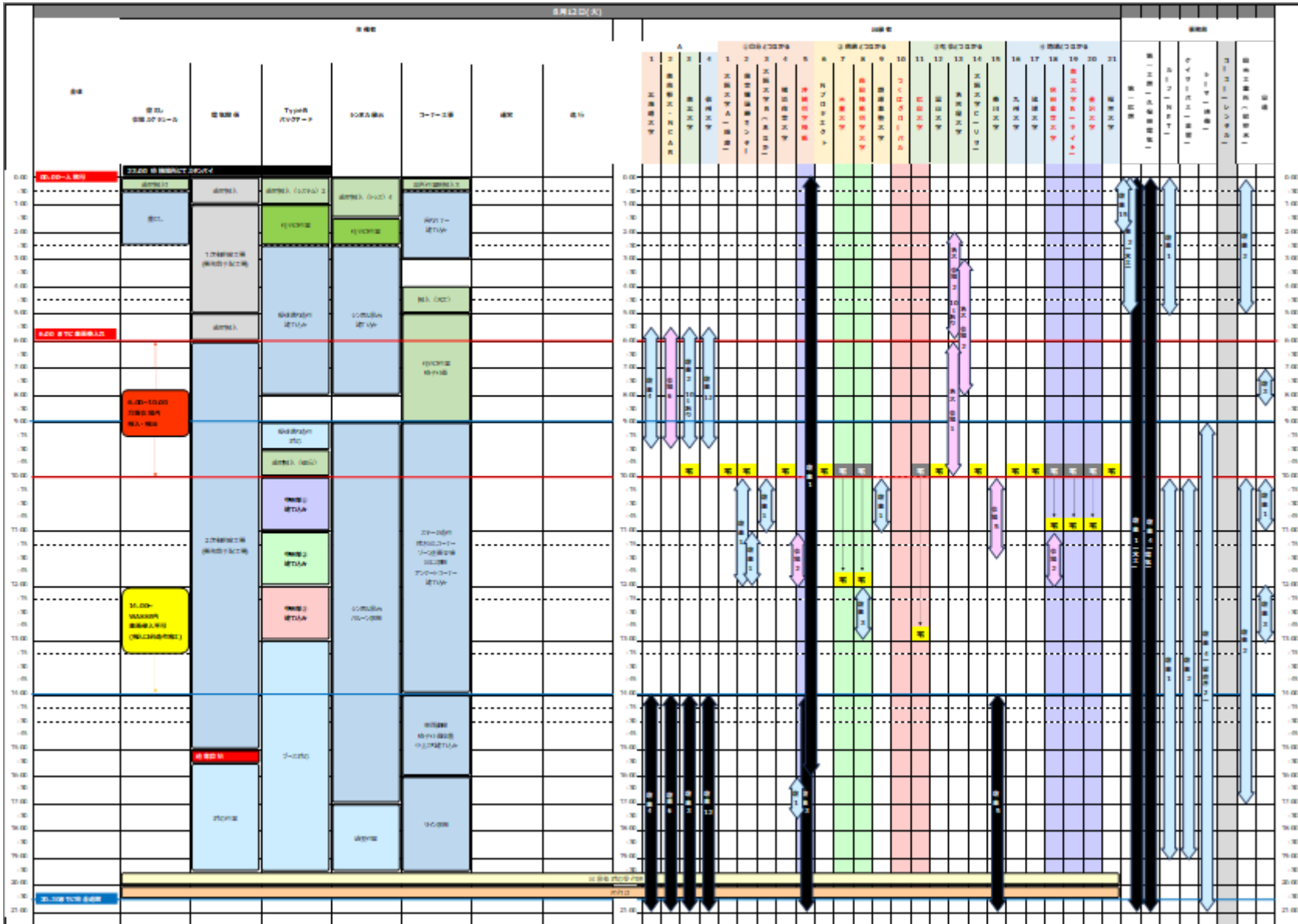
□ 会場の展示場内へは、2t車まで、高さ4.5m以下の車両のみ乗り入れが可能です。

□ 会場の展示場内への搬入口(W10,000×H4,500)は1箇所です。

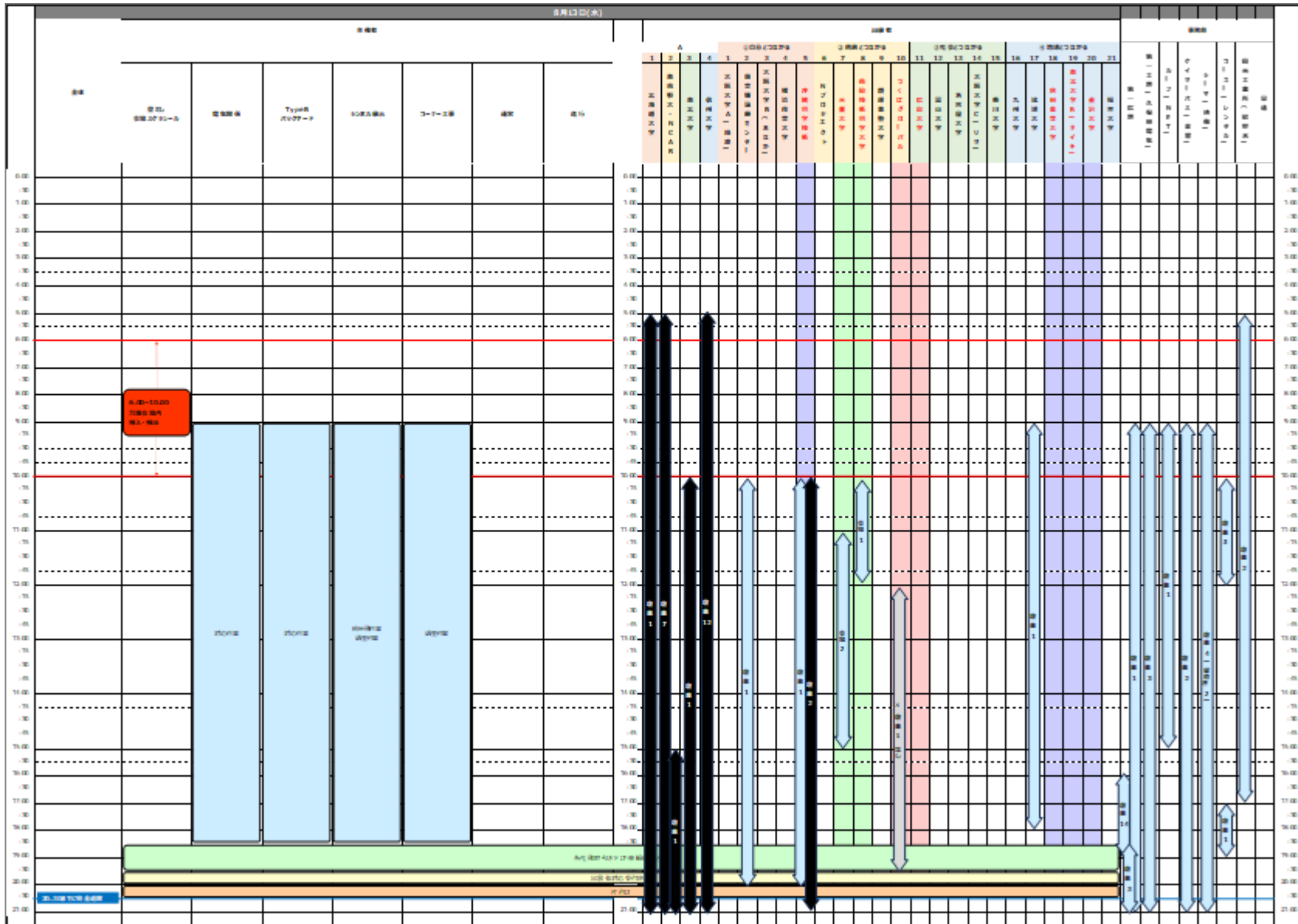
※車両証申請の詳細については別途資料にてご案内しております。

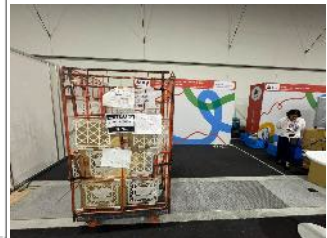
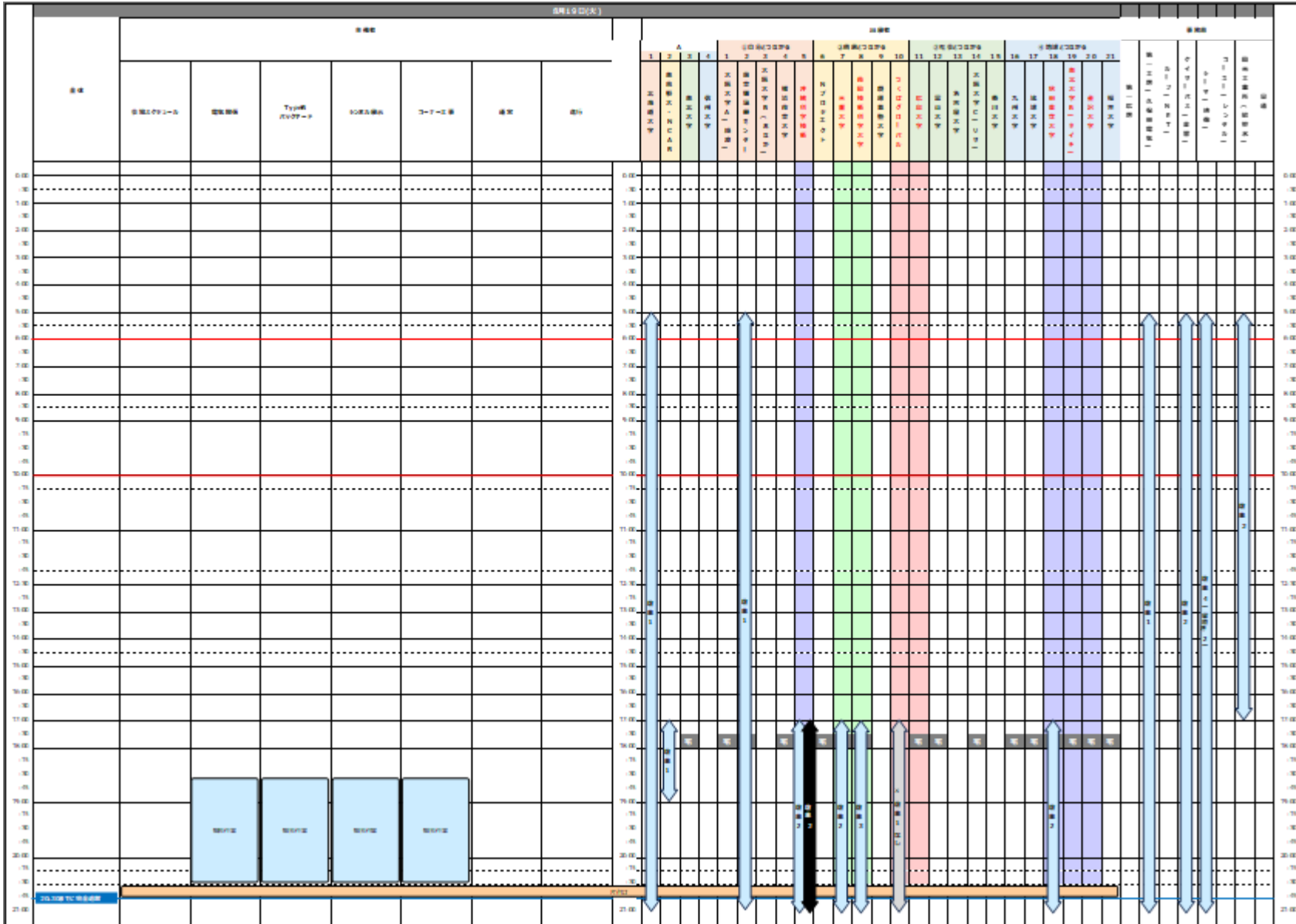
1. 搬入【8月12日(火)】



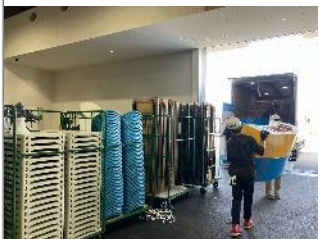
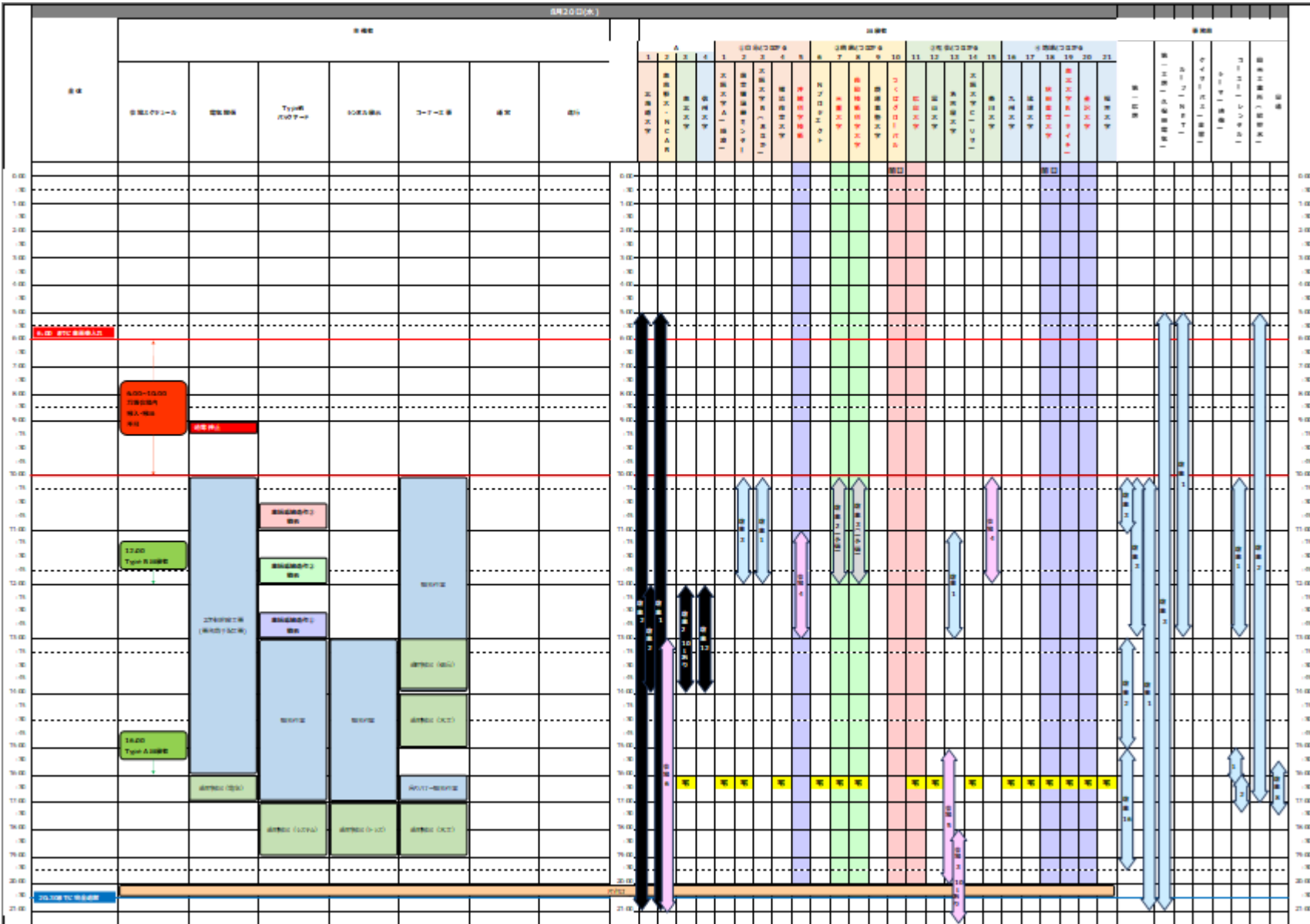
1. 搬入【8月13日(水)】



ウ. 搬出【8月19日(火)】



ウ. 搬出【8月20日(水)】



イ. 対応結果

あらかじめ熱中症対策物品を用意し、以下の通り体調不良者への対応を行った。

救護詳細

NO	日付	曜日	発見時間	発見場所	属性		症状	催事センターへの連絡	医療救護施設への搬送	結果
①	8月15日	金	11:15頃	ステージ	出展者	20代男性	熱中症の疑い	あり	あり	運営本部で休憩し、 12:20頃に回復したため ホテルへ帰着
②			15:45頃	ブース	出展者	10代女性	熱中症の疑い	あり	あり	運営本部で休憩し、 16:40頃に母親に引き渡し
③	8月16日	土	11:00頃	運営本部	出展者	40代男性	熱中症の疑い	あり	あり	運営本部で休憩し、 11:40頃に回復しブースへ戻る
④			14:55頃	搬入口 付近	出展者	10代女性	熱中症の疑い	あり	あり	運営本部で休憩し、 15:40頃に回復ブースへ戻る
⑤			16:30頃	WASSE 外	来場者	50代男性	熱中症の疑い	あり	なし	運営本部で休憩し、 17:00頃に付き添いのご家族、 ご本人の判断で退館
⑥	8月17日	日	10:20頃	WASSE内 休憩所	来場者	10代男性	熱中症の疑い	あり	なし	運営本部で休憩し、 10:50頃に回復し母親と退館
⑦			12:20頃	WASSE 出口付近	来場者	70代男性	転倒によるけが	あり	なし	出血の手当後、運営本部で休憩し、 13:00頃に自力で退館
⑧			13:30頃	WASSE内 休憩所	来場者	20代女性	熱中症の疑い	あり	なし	運営本部にて休憩し、 14:00頃に回復し同伴者と共に退館
⑨	8月19日	火	16:00頃	WASSE内 休憩所	来場者	50代女性	熱中症の疑い	あり	あり	運営本部で休憩していたが、 手のしびれ等が出てきたため 16:20頃医療スタッフへ引き渡し